

市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況報告

1. 数値目標に対する達成率（令和 2 年度分）・・・・・・・・・・1～11 ページ
2. 量の見込み（ニーズ）に関する計画・実績比較
（令和 3 年 4 月 1 日時点）・・・・・・・・・・12～13 ページ
2. 事業ごとの進捗状況（令和 2 年度分）＜個票＞・・・・・・14～51 ページ
3. 事業別補助金交付状況・・・・・・・・・・53～54 ページ

令和 3 年 11 月 1 日
こども政策部 こども家庭支援課

数値目標に対する達成率（令和２年度分）

<評価方法> : 進捗状況調査票 抜粋

■数値目標に対する達成率

①進行管理事業(例 : 2種類の数値目標の場合)

事業名	00		所管課	
基本目標			施策の方向	
事業内容				

指標	平成27年度		平成28年度		
	数値目標	実績	数値目標	実績	達成率
①利用者数(延)	200	195	250	260	104.0 %
②施設数	5	5	7	7	100.0 %
③					%
総合評価	99%		102.0 %		

↓

<1>の達成率(%) = 実績 ÷ 数値目標
 <2>の達成率(%) = 実績 ÷ 数値目標

↓

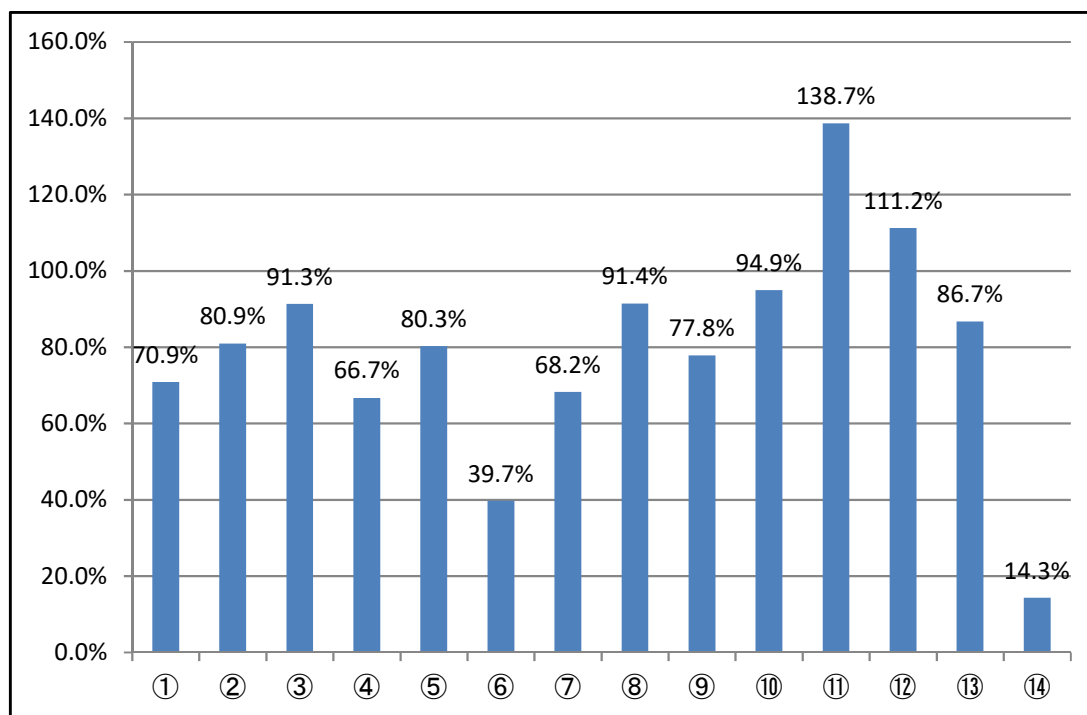
進行管理事業の達成率(%)
 = ①、②の達成率の平均<3>

②施策方向の達成率
= 構成する各進行管理事業の達成率の平均

③基本目標の達成率
= 構成する各進行管理事業の達成率の平均

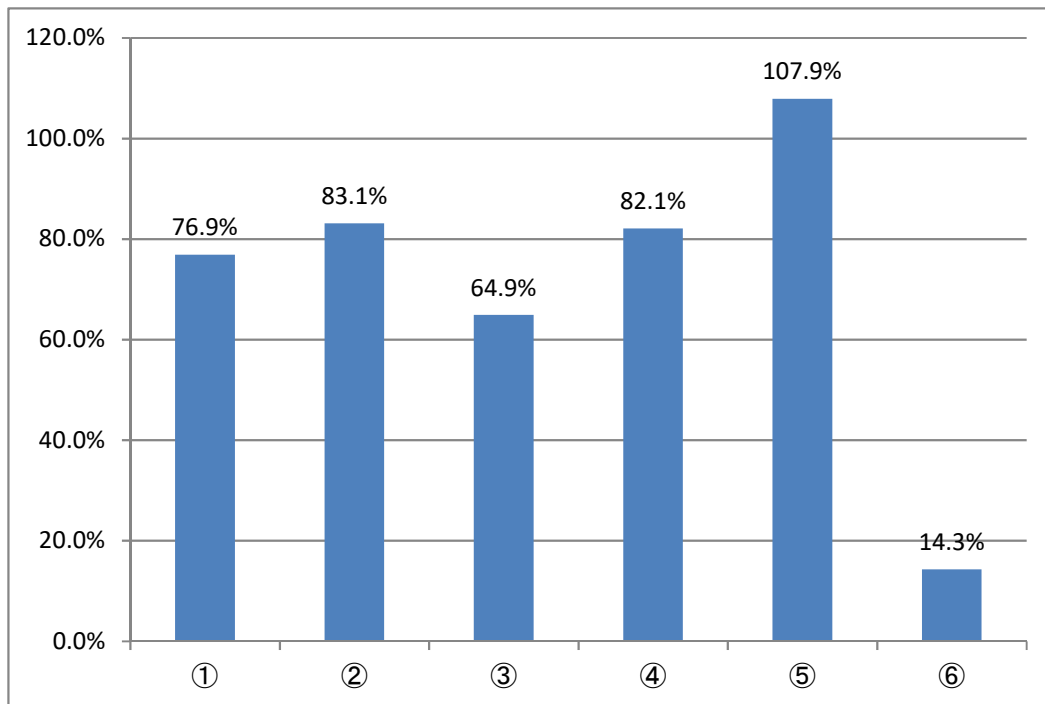
④計画全体の達成率
= 構成する各進行管理事業の達成率の平均

<施策の方向の達成率>



- ① 子どもの権利保障のための取り組みの充実
- ② 子どもの居場所の充実
- ③ 特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の計画的整備
- ④ 乳幼児期の教育・保育の一体的提供・推進
- ⑤ 多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
- ⑥ 地域の子育て力向上のための支援の充実
- ⑦ 子育て相談・情報提供の充実
- ⑧ 経済支援の充実
- ⑨ 母子保健の充実
- ⑩ 小児救急医療の充実
- ⑪ 虐待防止・対応のための取り組みの充実
- ⑫ ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
- ⑬ 発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実
- ⑭ 仕事と子育ての両立支援

<基本目標ごとの達成率>



- ① 子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実
- ② 乳幼児期の教育・保育の充実
- ③ 地域における子育て支援の充実
- ④ 子どもと子育て家庭の健康づくり
- ⑤ 配慮を要する子ども・子育て家庭への支援
- ⑥ 仕事と子育ての両立支援

<計画全体の達成率：全事業の達成率の平均>

75.5%

< 進行管理事業ごとの達成率一覧 >

No.	事業名	事業内容	指標	2年度 数値目標	2年度 実績	達成率
基本目標1. 子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実						
施策の方向1. 子どもの権利保障のための取り組みの充実						
1	子どもの権利保障啓発事業	家族の日のイベント、市民向け講演会や関連機関等に対する研修会、および児童虐待予防と親子関係の改善をめざし、開催する講演会等にて、リーフレット、啓発物の配布を通じて、児童虐待の予防及び子どもの権利保障についての周知を図っていきます。	①リーフレットの配布 ②主なイベントおよび講演会の実施	①9,000枚 ②10回	①4,800枚 ②23回	141.7%
2	子ども実行委員会設置事業	子ども自身が意見を表明し、参加して、子ども自身が望む遊びや体験を実現させるため、子ども実行委員会を設置します。子ども実行委員会では、定期的に会議を開催し、こども館の主催するイベントや行事をつくりあげていきます。また、他課との連携を通して、実行委員活動の充実をはかります。	①実行委員（延べ） ②実行委員会会議（延べ） ③イベント等の実施（実行委員会が作るイベント・行事）	①150人 ②30回 ③5回	①0人 ②0回 ③0回	0.0%
施策の方向 2. 子どもの居場所の充実						
3	放課後保育クラブ運営事業（放課後児童健全育成事業）	放課後保育クラブでは、保護者が就労などにより昼間家庭にいない子どもに対し、適切な遊び及び生活の場を提供し健全育成を図ります。今後も小学校の余裕教室等を利用し、児童が安心して過ごせる生活の場の確保に向け整備を推進していきます。また、待機児童が発生する地域において、補助金制度を活用し、民間事業者による放課後児童健全育成事業の参入を促します。	①定員数	①5,830人	①5,839人	100.2%
4	子どもの居場所づくり事業（放課後子ども教室）	市川市立学校の図書館、体育館、使用していない教室等を活用して、授業の終了後等に、すべての子どもが安全に安心して活動することができる場所を確保し、学習の支援、スポーツ、書道その他の活動、地域と学校との交流活動等の機会を継続的に提供します。また、すべての放課後子ども教室において、放課後保育クラブと連携し、一体型の運営を行います。なお、放課後保育クラブとの一体型の運営に関する方策及び放課後子ども教室の実施場所となる学校施設の活用に関する方策については、教育委員会にて適宜協議を行います。 ※一体型の放課後保育クラブ運営事業及び子どもの居場所づくり事業とは、厚生労働省及び文部科学省から発表された、「『新・放課後子ども総合プラン』について」において定められている、放課後児童クラブ及び放課後子供教室（本市でいう放課後保育クラブ運営事業及び子どもの居場所づくり事業）の一体型の運営に則った運営（すべての児童の安全・安心な居場所を確保するため、同一の小学校内等で両事業を実施し、共働き家庭等の児童を含めたすべての児童が放課後子供教室の活動プログラムに参加できるもの）をいう。	①施設数	①15ヵ所	①15ヵ所	100.0%
5	こども館運営事業（小学生～18歳未満）	児童福祉法に基づく児童館とそれに準ずる施設を設置し、児童の健全育成のため、遊びの提供を行うとともに児童の居場所をつくり、問題の発見と予防のための相談・情報提供を行います。また、仲間づくりや協調性を育成するための集団あそび、さまざまな体験のできる各種講座等を実施します。	①利用者数（小学生）（延） ②利用者数（中・高校生）（延） ③施設数	①84,500人 ②18,500人 ③14ヵ所	①10,153人 ②2,938人 ③14ヵ所	42.6%

基本目標 2. 乳幼児期の教育・保育の充実						
施策の方向 3. 特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の計画的整備						
6	特定教育・保育施設の整備	保育に関する「量の見込み」に応じ、地域型保育事業の整備を推進していきます。	①3号認定（0歳）の定員数（当該年度整備分を含む） ②3号認定（1・2歳）の定員数（当該年度整備分を含む） ③2号認定の定員数（当該年度整備分を含む）	①1,100人 ②3,480人 ③6,436人	①1,037人 ②3,485人 ③6,676人	99.4%
7	特定地域型保育事業の整備	保育に関する「量の見込み」に応じ、地域型保育事業の整備を推進していきます。	①3号認定（0歳）の定員数（当該年度整備分を含む） ②3号認定（1・2歳）の定員数（当該年度整備分を含む）	①240人 ②727人	①177人 ②674人	83.2%
施策の方向 4. 乳幼児期の教育・保育の一体的提供・推進						
8	認定こども園の普及促進	幼稚園・保育園の移行による認定こども園の普及を図ります。	①認定こども園施設数	①9ヵ所	①6ヵ所	66.7%
基本目標 3. 地域における子育て支援の充実						
施策の方向 5. 多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実						
9	時間外保育事業（延長保育事業）	認可保育園等において、平日および土曜日の通常保育時間を超えて保育サービスを実施します。	①利用者数（1日あたり）	①7,229人	①6,418人	88.8%
10	休日保育事業	日曜・祝日も就労等により保育が困難な家庭を支援するため、認可保育園で休日保育を実施します。	①利用者数（延） ②施設数	①83人 ②1ヵ所	①53人 ②1ヵ所	81.9%
11	一時預かり事業	パートタイムなどの短期就労や保護者の出産・疾病、リフレッシュ等による一時的な保育ニーズに応えるため、一時預かり・特定保育を実施します。今後は、一時預かり・特定保育事業をニーズにあわせて拡大していきます。	①利用者数（延）	①32,963人	①10,996人	33.4%
12	預かり保育事業（幼稚園）	保護者のリフレッシュや就労等を支援するため、幼稚園の保育時間終了後における預かり保育を実施します。	①利用者数（延）	①133,760人	①58,172人	43.5%
13	病児・病後児保育事業	子どもが病気回復期のため、通常通り保育園等を利用できない場合、医療機関等に併設された保育施設で一時的に保育を実施します。今後は、医療機関を中心に受け入れ施設を整備していきます。	①利用者数（延）	①2,066人	①86人	4.2%
14	認可外保育園園児補助金	待機児童の解消を含めた多様なニーズへの対応など認可外保育園の特徴を活かした保育サービスを活用していくため、認可外保育園に通う保護者へ補助金を交付し、経済的負担を軽減します。	①受給者数（実）	①3,000人	①2,902人	96.7%
15	保育園の第三者機関評価事業	保育の質の向上や保護者からの信頼を高めるため、第三者評価機関による審査・評価を行います。また、評価結果を認可保育園全体のものとして改善に取り組み、保育の質の向上を図ります。評価結果は、ホームページ等で広く公開します。	①第三者評価機関による審査・評価の実施（各年度内に実施する施設数）	①5ヵ所/年	①5ヵ所/年	100.0%
16	新規参入施設等への巡回支援	新規保育施設に対して、公立保育園園長経験者が、保育施設の現場に出向き、『市川保育のガイドライン』を示し『市川市新設保育園運営支援指針』に基づき基本、開設前から1年間にわたり支援を行い、市川市の保育の質の担保を図るもの。また、1年後においても課題がある場合は、安定的な運営ができるまで支援を行う。	①施設数 ②支援回数	①23施設 ②138回	①44施設 ②153回	151.1%
17	こどもショートステイ事業（子育て短期支援事業）	保護者の疾病・出産・出張等により、数日にわたり家庭において児童の養育が困難となった場合、宿泊施設で子どもを預かるサービスを実施します。	①利用者数（延）	①320人	①490人	153.1%

18	子育て支援施設等の職員に対する防犯研修	子育て支援施設等に勤務する職員等に対し防犯・安全対策についての研修を行い、緊急時に子どもを守るための知識や行動について指導します。	①研修回数	①6回	①3回	50.0%
施策の方向 6. 地域の子育て力向上のための支援の充実						
19	地域子育て支援センター事業	保育園等のノウハウと機能を活用した地域子育て支援センターを設置して、子育て中の親子の交流の場の提供と交流の推進、相談・援助、地域の子育て関連情報の提供、各種子育て教室等の開催および子育てサークルの支援を行います。	①施設数 ②利用者数（延）	①11ヵ所 ②97,868人	①11ヵ所 ②27,815人	64.2%
20	親子つどいの広場事業	子育て中の親子が気軽に集える場として、親子つどいの広場を設置し、子育て中の親子の交流の場の提供と交流の促進、相談・援助、地域の子育て関連情報の提供および地域の支援者への講習を行います。	①施設数 ②利用者数（延）	①3ヵ所 ②45,000人	①3ヵ所 ②9,228人	60.3%
21	こども館運営事業（小学校就学前まで）	児童福祉法にもとづく児童館とそれに準ずる施設を設置し、遊びの提供を行う乳幼児親子の居場所とするとともに、育児不安解消のための相談・情報提供を行います。また、親子の関係づくり・仲間づくりのための親子活動、父親の育児参加促進のための父親支援、親育ち・親の子育て力向上のための各種講演会等を実施します。	①利用者数（延） ②施設数 ③行事・イベント	①107,000人 ②14ヵ所 ③4,220回	①48,696人 ②14ヵ所 ③795回	54.8%
22	ファミリー・サポート・センター事業	育児の支援をしたい会員、育児の支援を受けたい会員、両方を利用したい会員を組織化し、子育てに関する人と人との相互援助活動として、保育園・幼稚園・放課後保育園クラブへの送迎・送迎後の預かり等のサポートを行います。引き続き、協力・両方会員の確保を図っていきます。	①利用者数（延）	①19,809人	①10,251人	51.7%
23	産後家庭ホームヘルプサービス	核家族で保護者の親族や近隣からの支援が十分に得られない家庭にあって、特に保護者が産後で一時的に家事、育児ができないとき、ヘルパーを派遣して、支援していきます。	①登録者数（延）	①230人	①194人	84.3%
24	すこやか応援隊事業	すこやかな親子の育ちを目的として、市内のさまざまな地域に出向き、訪問・相談・情報提供などの活動を実施し、一人ひとりに合った支援をコーディネートしていく中で、地域に根ざした子育て支援を進めていきます。	①利用者数（延）	①2,800人	①0人	0.0%
25	子育てサークル育成事業	子育てにかかわるサークル活動を行っている団体について、登録制によって活動を支援するとともに、ホームページ等により広く情報を公開することで市民活動の活性化を図ります。	①登録サークル	①45団体	①20団体	44.4%
26	いちかわ子育て支援ボランティア養成事業	地域で子育て支援を行いたいボランティアを養成するため、「子育て支援ボランティア養成講習会」を開催するとともに、修了後の活動をコーディネートすることによって、地域の子育て力の向上を図っていきます。	①受講者数（実） ②講習会の開催	①30人 ②2回	①0人 ②0回	0.0%
27	青少年と乳幼児親子のふれあい交流事業	こども館における健全育成活動の一環として、児童生徒が乳幼児親子とのふれあい・育児体験をすることにより、命の大切さ・親子の絆を学ぶ活動を実施します。	①実施回数 ②参加者数（小学生）（延） ③参加者数（中・高校生）（延） ④参加者数（乳幼児親子）（延）	①40回 ②10人 ③650人 ④850人	①0回 ②0人 ③0人 ④0人	0.0%
28	保育園での子育て支援（地域交流）	保育園の地域交流として、保育園に通園していない未就学児童等を含め、園庭開放、親子のふれあい遊びの支援等を行い、保育園と地域および地域住民同士の交流を図ります。	①参加者（延） ②地域交流の実施 ③実施施設	①12,478人 ②755回 ③61ヵ所	①2,017人 ②199回 ③54ヵ所	43.7%

29	幼稚園での子育て支援（園庭開放）	幼稚園の地域交流として、幼稚園に通園していない未就学児童を対象に、園庭を解放し、親子で遊んだり、育児について親同士が話し合える場とします。また、育児についての不安や悩みを受け止め、子育て支援の場とします。	①園庭開放の実施数 ②園庭開放の実施設	①473回 ②6ヵ所	①225回 ②6ヵ所	73.8%
30	中高年ボランティア事業（保育園）	社会を担ってきた中高年を保育ボランティアとして受け入れ、ふれあい遊びや絵本の読み聞かせ、草木の世話等を通じて、保育園児との世代間交流を図ります。	①ボランティア登録者数 ②活動件数 ③実施施設	①59人 ②1,531回 ③23ヵ所	①0人 ②0回 ③0ヵ所	0.0%
31	マイ保育園登録制度事業	地域で継続した子育て支援を実施し、産前産後うつや育児不安などを解消していくため、身近な保育園に登録して、妊婦時代には子育て体験、産後は育児相談や地域との交流などの支援を保育園で実施していきます。	①登録者数 ②実施施設	①237人 ②23ヵ所	①136人 ②23ヵ所	78.7%
32	青空こども広場事業	就学前のこどもが伸び伸びと遊べる「青空こども広場」を公園の少ない地域等に設置する。	①施設数	①4ヵ所	①0ヵ所	0.0%
施策の方向 7. 子育て相談・情報提供の充実						
33	子ども家庭支援センター事業	子どもと子育て家庭に関する総合相談窓口として、保健・福祉・教育等に関する基本的な問い合わせやサービスの紹介に応じるとともに、手続きや相談が必要な場合には、関係機関と連携して適切な支援を実施します。	①問合せ・相談件数（延）	①6,500件	①9,310件	143.2%
34	子育てガイドブック	本市における子ども・子育てに関する保健・福祉・教育・医療などの情報を網羅した情報誌を隔年で発行し、子育てにかかる行政の総合的な情報をわかりやすく提供します。	①発行部数	①20,000冊	①0冊	0.0%
35	子育て応援サイト事業	子育て応援サイト「いちかわっこWEB」により、行政情報のみならず、NPOやサークル等によって実施されているさまざまな子育て支援に関する民間情報を提供します。	①アクセス数（月平均）	①12,000件	①7,449件	62.1%
36	利用者支援事業	幼稚園、保育園等の子育て関係機関と連絡調整や情報収集を行い、幼稚園、保育園等の紹介や申請方法等をご案内するとともに、就学前の子どもの所属先についての情報を幅広く提供していきます。また、「出張子育てナビ」として地域に出向き、利用者支援のサービスを展開します。	①実施箇所数 ②子育てナビ利用者数（延） ③出張子育てナビ利用者数（延）	①2ヵ所 ②9,000人 ③600人	①2ヵ所 ②9,242人 ③0人	67.6%
施策の方向 8. 経済支援の充実						
37	児童手当	子育て家庭の生活の安定と児童の健全な育成を図るため、中学校修了前の児童を養育している保護者に手当を支給します。	①受給児童数（延）	①700,000人	①685,800人	98.0%
38	子ども医療費助成	子どもの健やかな成長を願い、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子どもの医療費（保険適用分）の一部を助成します。	①助成対象者数（実）	①59,135人	①60,009人	101.5%
39	幼稚園類似施設園児補助金	幼稚園類似施設を利用する保護者の経済的負担軽減を図るため、所得区分に応じて補助金を交付します。	①受給者数（実）	①200人	①116人	58.0%
40	保護児童生徒援助費	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し、学校教育に必要な費用の一部を援助します。	①認定者数	①2,700人	①2,584人	95.7%
41	特別支援教育就学奨励費	特別支援学級および通級指導教室に通学している児童・生徒の保護者に対し、就学に要する費用の一部を支給します。	①認定者数	①330人	①355人	107.6%

42	子育てのための施設等利用給付	幼児教育の無償化の対象となる幼稚園(新制度移行園を除く)、認可外保育施設、一時預かり事業、病児・病後児保育事業及びファミリー・サポート・センター事業を利用している児童の保護者の経済的な負担軽減を目的に国の定めた額を上限として給付金を交付します。	①受給者数(実)	①3,850人	①4,479人	116.3%
43	実費徴収に係る補足給付を行う事業	新制度未移行園における、年収360万円未満相当世帯の子ども及び第3子以降(小学校第3学年終了前の子どもから数えて)の子どもに対して給食費の一部を補助します。	①受給者数(実)	①315人	①198人	62.9%
基本目標 4. 子どもと子育て家庭の健康づくり						
施策の方向 9. 母子保健の充実						
44	利用者支援事業(母子保健型)	妊娠・出産・子育てに対する安心感を醸成し、児童虐待の発生予防につなげるため、妊娠期から子育て期にわたる相談支援を行う窓口を設置し、妊娠届出時の相談や子育て・健康相談に保健師等が対応する。	①母子保健相談窓口来所件数	①5,500人	①6,230人	113.3%
45	妊婦・乳幼児健康診査事業	妊婦・乳児に対して一般健康診査を医療機関に委託して実施し、異常の有無を早期に把握し適切な指導を行い、健康の保持増進を図ります。これについては、母子健康手帳発行時に受診票を配布して費用助成を行います。また、1歳6か月児・3歳児健康診査を実施し、疾病の早期発見・早期治療に努めるとともに、精神的・身体的発育発達、基本的生活習慣、歯科衛生など多角的な健診を行い、幼児の健全な発育・発達を促します。	①受診回数(妊婦一般健康診査) ②受診回数(乳児一般健康診査) ③実施回数(1歳6か月児健康診査) ④実施回数(3歳児健康診査)	①14回 ②2回 ③48回 ④48回	①14回 ②2回 ③54回 ④54回	106.3%
46	母子訪問事業(乳児家庭全戸訪問事業)	妊娠・出産・育児に対する不安を軽減するとともに疾病の予防・健康の増進を図るため、地区担当保健師が対応します。妊娠届出書をもとに支援が必要な方や希望する方へ妊婦訪問、出生連絡票をもとに新生児および1〜2か月児のいる家庭の全戸訪問、また希望者や育児相談事業、健康診査、健康教育等から支援が必要なご家庭に訪問し、個別あるいはご家庭のニーズに応じた相談・指導を行います。	①利用者数(実)	①4,323人	①3,862人	89.3%
47	保健推進員活動事業	保健推進員が全戸訪問を行い、市民と行政のパイプ役として保健事業のPR、健康相談窓口の案内、保護者に対する4か月赤ちゃん講座への参加の呼びかけ等を行い、市民の健康の保持・増進を図られるよう支援活動を推進します。	①保健推進員 ②訪問件数	①150人 ②4,323人	①102人 ②934人	44.8%
48	プレ親学級	初めて出産を経験する家庭が安心して出産を迎えられるように、妊娠中の過ごし方・栄養・出産・育児についての講義や沐浴実習等を実施します。	①プレ親学級参加者数(妻・夫)(延) 2ヵ所で実施	①2,788人	①837人	30.0%
49	4か月赤ちゃん講座	疾病の早期発見・健康保持を図るための支援として、集団で発育、発達、基本的生活習慣および離乳食の進め方等の講義、計測、個別相談を実施します。また、保護者の育児に関する孤立化の防止を支援します。	①参加組数(実) ②開催回数	①3,000組 ②84回	①587組 ②28回	26.5%
50	離乳食教室(1回食・2回食)	乳幼児の健やかな成長を目指し、保護者の育児に対する不安を軽減するため、離乳食(1回食・2回食)の進め方の講義と実演・試食を実施します。	①参加者数(1回食)(延) ②開催回数(1回食) ③参加者数(2回食)(延) ④開催回数(2回食)	①1,400人 ②58回 ③1,200人 ④56回	①333人 ②45回 ③234人 ④38回	47.2%

51	妊婦栄養教育	妊娠中の食生活について、夫婦一緒に学ぶことをきっかけに、妊婦自身の健康と生まれてくる赤ちゃんを含めた家族の健康づくりにつなげるため、講義、グループワーク等を実施します。	①参加者数（延） ②開催回数	①550人 ②24回	①112人 ②11回	33.1%
52	妊婦歯科健診・歯みがきレッスン	妊婦歯科健診：指定歯科医院にて個別健診を行う。 歯みがきレッスン：歯みがき指導や個別相談を実施する。	①妊婦歯科健診参加者数（延） ②歯みがきレッスン参加者数（延）	①1,000人 ②1,000人	①1,337人 ②203人	77.0%
53	予防接種事業	出生届けの際等に「市川市予防接種手帳」を交付し、予防接種（ロタ※、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合、BCG、麻疹風しん、水痘、おたふくかぜ、日本脳炎、二種混合、子宮頸がん）を個別に実施します。（※法定接種化後、実施予定）	①接種者数（延）	①116,550人	①110,376人	94.7%
54	産後ケア事業	産後の援助を十分に受け付けられない産婦およびその乳児に対し、看護職等によるケアを実施することにより、産婦の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、産婦自身がセルフケア能力を育むことで、健やかな育児ができるよう支援する。	①産後ケア事業（宿泊型）利用者数	①50人	①67人	134.0%
55	特定不妊治療助成事業	特定不妊治療を受けている夫婦に対し、経済的負担を軽減するため、治療費を一部助成する。	①申請者数（延）	①515人	①707人	137.3%
施策の方向 10. 小児救急医療の充実						
56	急病診療所運営事業	急病診療所においては、休日や夜間の急な病気の初期診療を行うため、内科、小児科、外科（土、日、祝日および年末年始のみ）の診療を実施します。 休日急病等歯科診療所においては、休日に急な歯の痛み等の応急処置を行うために、日、祝日、盆期および年末年始に診療を実施します。	①利用者数（延）（急病診療所） ②医師の待機日数（急病診療所） ③施設数（急病診療所） ④利用者数（延）（休日急病等歯科診療所） ⑤医師の待機日数（休日急病等歯科診療所） ⑥施設数（休日急病等歯科診療所）	①17,000人 ②365日 ③1ヵ所 ④560人 ⑤75日 ⑥1ヵ所	①4,359人 ②365日 ③1ヵ所 ④567人 ⑤75日 ⑥1ヵ所	87.8%
57	あんしんホットダイヤル	夜間や休日に診療している病院などが知りたいとき、急な病気やケガの対処に困ったとき、健康に関する相談がしたいとき、子育てに関する相談がしたいとき等に問い合わせができ、医師、保健師、看護師などから適切なアドバイスを受けられるフリーダイヤルのテレホンサービスを24時間年中無休で実施します。	①利用件数	①24,000件	①21,370件	89.0%
58	2次救急医療運営事業	主治医や急病診療所では扱えない病気、入院・手術が必要な場合および急病診療所の対応時間外における受け入れ体制の充実のため、救急医療体制（2次）を整備します。	①利用者数（延） ②医師の待機日数 ③施設数	①104人 ②365日 ③8ヵ所	①126人 ②365日 ③7ヵ所	102.9%
59	2.5次救急医療運営事業	脳血管疾患、循環器疾患等の重篤救急患者および小児科をはじめ、夜間・休日の対応の少ない診療科の受け入れ体制の充実のため、1次・2次の救急医療機関の後方病院的役割を担うため整備された救急医療体制（2.5次）を維持します。	①医師の待機日数（小児科医） ②施設数（市内の小児科医療機関）	①365日 ②3ヵ所	①365日 ②3ヵ所	100.0%

基本目標 5. 配慮を要する子ども・子育て家庭への支援						
施策の方向 11. 虐待防止・対応のための取り組みの充実						
60	要保護児童への支援事業（要保護児童対策地域協議会）	要保護児童等への適切な支援を実施するため、協議会を活用して、関係機関（警察、法務局、児童相談所等）の関係機関、市関係機関、医師会、歯科医師会、人権擁護委員協議会、学校長連絡協議会、民生委員児童委員協議会、青少年相談員連絡協議会等）の情報を共有し、支援内容の検討・評価・進捗管理を行うなどして、連携を強化します。	①支援児童数（実）	①550件	①700件	127.3%
61	養育支援訪問事業	児童虐待相談や保健センターの新生児訪問等により、児童の養育について積極的に支援することが必要と判断される家庭に対し、ヘルパー等を派遣して養育に関する指導、助言、家事・育児援助等を行うことにより、家庭における児童の適切な養育環境を確保していきます。	①利用者（実）	①6件	①9件	150.0%
施策の方向 12. ひとり親家庭等の自立のための支援の充実						
62	児童扶養手当（母子家庭）	母子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。	①受給児童数（延）	①36,320人	①31,244人	86.0%
63	児童扶養手当（父子家庭）	父子家庭の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。	①受給児童数（延）	①1,542人	①1,213人	78.7%
64	ひとり親家庭等医療費助成事業	ひとり親家庭および父母のいない児童を養育する家庭の福祉の増進を図るため、これらの家庭の医療費（保険適用分）の一部を助成します。	①助成対象者数（実）	①1,276人	①1,085人	85.0%
65	遺児手当支給事業	両親もしくはどちらか一方が死亡、1年以上の生死不明または障がいとなった場合、その児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。	①受給児童数（延）	①2,082人	①1,826人	87.7%
66	ひとり親相談事業	ひとり親家庭の生活や就労に関して、母子自立支援員が相談に応じ、自立に向けた相談・支援を行います。	①相談件数 ②相談員の体制	①210件 ②2人	①28件 ②2人	56.7%
67	母子の緊急一時保護事業	経済的困窮、DV避難、火災等により居所がなくなってしまった母子を、施設において一時的に保護するとともに、自立に向けた支援を行います。	①利用者数（延）	①25世帯	①73世帯	292.0%
68	ひとり親家庭自立支援事業	ひとり親家庭の父・母が、就労に必要な知識や技能を修得するために教育訓練講座（医療事務、ホームヘルパー等）を受講した場合、講座終了後に受講料の2割相当額を支給し、自立を支援します。また、看護師等の経済的な自立に効果的な資格を取得することを支援するため、1年以上養成機関等で修学する場合、生活費の負担軽減のため高等技能訓練促進費等を支給します。また、就労を希望する場合には、母子自立支援員が相談者の意向や生活状況、就労経験等を考慮して、ハローワークと連携しながら相談者の状況に合った就労支援プログラムを作成し、自立を支援します。	①教育訓練給付金支給件数（実） ②高等技能訓練促進費等支給件数（実） ③自立支援プログラム作成事業利用者数（実）	①6人 ②8人 ③5人	①9人 ②7人 ③2人	92.5%

施策の方向 13. 発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実						
69	こども発達相談室事業	発達の支援が必要な子どもの相談を受け付け、一人ひとりに応じた個別支援計画に基づき、個別及びグループ支援や家族支援を行います。（継続ケースについては、心理療法、言語療法は、小学3年まで。また作業療法、理学療法については、18才まで。）さらに公共施設等で、相談と指導の地域拠点を定期的に設け、継続的な支援が受けやすくなるようにします。	①相談件数 ②対象年齢 ③施設数	①11,000件 ②小学校3年まで ③5カ所	①8,769件 ②小学校3年まで ③5カ所	89.9%
70	発達障がいへの理解と支援のための研修	障がい児への理解の促進及び教育や保育現場で活かせるような障がいの特性を理解した支援や援助の方法を習得していくための研修や、あおぞらキッズ・おひさまキッズの療育現場を活用した実技研修会を開催していきます。	①受講者数（延） ②研修の実施	①400人 ②40回	①155人 ②13回	35.6%
71	発達障害児保育（保育園）	配慮を要する子どもの保育の実施にあたっては、こども発達センターの指導・助言を受け、連携してすすめていきます。また、保育士に対する研修も実施していきます。	①障がい児受入可能施設	①175カ所	①197カ所	112.6%
72	幼児教育相談	特別支援教育の充実を図るため、幼児教育相談員が公立・私立幼稚園を巡回し、教諭への指導助言や保護者の相談に対応します。また、未就学児をもつ保護者の相談にも対応します。	①相談件数（延） ②相談員体制	①900件 ②5人	①1,056件 ②5人	108.7%
基本目標 6. 仕事と子育ての両立支援						
施策の方向 14. 仕事と子育ての両立支援						
73	雇用促進奨励金（母子家庭の母等）	母子家庭の母等の常用雇用を促進するため、公共職業安定所の紹介等で母子家庭の母等を雇用した事業主に対して奨励金を交付します。	①受給者数（実）	①7人	①3人	42.9%
74	いちかわ子育て応援企業認定事業	子育てにやさしいまちづくりを推進するため、子どもや子育てにやさしい取り組みを進める企業を「いちかわ子育て応援企業」として認定します。	①新規認定企業数	①5社	①0社	0.0%
75	家族の週間事業	内閣府が定める「家族の日」（11月第3日曜日）、その前後一週間の「家族の週間」に併せ、地域の企業・NPO等の協力により、子育て家庭を対象としたイベントを実施するとともに、公共施設の入場料等のサービス等を実施します。これにより、「家族の大切さ」「家族を支える地域の力」について啓発し、地域全体で子育て家庭を支援していきます。	①参加者（延） ②参加企業・団体	①7,000人 ②50団体	①0人 ②0団体	0.0%

2. 量の見込み（ニーズ）に関する計画・実績比較（令和3年4月1日時点）
 ＜教育・保育＞

①市全域

	計画（A）	実績（B）	（B）－（A）	（B）／（A）
3号認定（0歳）	1,575人	765人	△810人	48.6%
3号認定（1・2歳）	4,118人	4,124人	6人	100.1%
2号認定	5,714人	5,619人	△95人	98.3%
1号認定	5,718人	3,971人	△1,747人	69.4%
1号認定（類似含）	5,718人	4,052人	△1,666人	70.9%

②北部

	計画（A）	実績（B）	（B）－（A）	（B）／（A）
3号認定（0歳）	266人	136人	△130人	51.1%
3号認定（1・2歳）	680人	726人	46人	106.8%
2号認定	1,223人	1,039人	△184人	85.0%
1号認定	1,198人	1,192人	△6人	99.5%
1号認定（類似含）	1,198人	1,192人	△6人	99.5%

③中部

	計画（A）	実績（B）	（B）－（A）	（B）／（A）
3号認定（0歳）	748人	364人	△384人	48.7%
3号認定（1・2歳）	1,811人	1,990人	179人	109.9%
2号認定	2,582人	2,435人	△147人	94.3%
1号認定	2,405人	1,699人	△706人	70.6%
1号認定（類似含）	2,405人	1,699人	△706人	70.6%

④南部

	計画（A）	実績（B）	（B）－（A）	（B）／（A）
3号認定（0歳）	561人	265人	△296人	47.2%
3号認定（1・2歳）	1,627人	1,502人	△125人	92.3%
2号認定	1,909人	2,145人	236人	112.4%
1号認定	2,115人	1,080人	△1,035人	51.1%
1号認定（類似含）	2,115人	1,161人	△954人	54.9%

「計画（A）」欄の値について・・・事業計画で見込んでいたニーズの量

「実績（B）」欄の値について・・・

○3号認定、2号認定については、保育施設の入園者数＋申請者数（入園者を除く）

（令和3年4月1日時点）

○1号認定については、幼稚園等の入園者数（令和3年5月1日時点）

<放課後児童健全育成事業>

①市全域

	計画 (A)	実績 (B)	(B) - (A)	(B) / (A)
低学年	4,227人	4,075人	△152人	96.4%
高学年	1,007人	1,094人	87人	108.6%
計	5,234人	5,169人	△65人	98.8%

②北部

	計画 (A)	実績 (B)	(B) - (A)	(B) / (A)
低学年	854人	1,105人	251人	129.4%
高学年	204人	349人	145人	171.1%
計	1,058人	1,454人	396人	137.4%

③中部

	計画 (A)	実績 (B)	(B) - (A)	(B) / (A)
低学年	1,987人	1,596人	△391人	80.3%
高学年	473人	411人	△62人	86.9%
計	2,460人	2,007人	△453人	81.6%

④南部

	計画 (A)	実績 (B)	(B) - (A)	(B) / (A)
低学年	1,386人	1,374人	△12人	99.1%
高学年	330人	334人	4人	101.2%
計	1,716人	1,708人	△8人	99.5%

「計画 (A)」欄の値について・・・事業計画で見込んでいたニーズの量

「実績 (B)」欄の値について・・・

○入所者数+申請者数(入所者を除く)(令和3年4月1日時点)

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.1	子どもの権利保障啓発事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	1.子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実		施策の方向	1.子どもの権利保障のための取り組みの充実
事業内容	家族の日のイベント、市民向け講演会や関連機関等に対する研修会、および児童虐待予防と親子関係の改善をめざし、開催する講演会等にて、リーフレット、啓発物の配布を通じ、児童虐待の予防及び子どもの権利保障についての周知を図っていきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①リーフレットの配布	9,000枚	4,800枚	53.3%	9,000枚		9,000枚		9,000枚		9,000枚	
②主なイベントおよび講演会の実施	10回	23回	230.0%	10回		10回		10回		10回	
総合評価	141.7%										

事業費(予算/決算)	126千円	54千円									-千円
------------	-------	------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	子どもの権利保障啓発について取り組み方法(リーフレット・周知方法)の見直しを行いながら進める。
成果・課題	感染拡大防止のため、講演会やイベントの実施が困難であったが、オンラインによる講演会を開催したことにより、多くの視聴、周知につなげることができた。
今後の取組内容	今後も子どもの権利保障や児童虐待予防の啓発について様々な周知活動を継続していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.2	子ども実行委員会設置事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	1.子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実		施策の方向	1.子どもの権利保障のための取り組みの充実
事業内容	子ども自身が意見を表明し、参加して、子ども自身が望む遊びや体験を実現させるため、子ども実行委員会を設置します。子ども実行委員会では、定期的に会議を開催し、こども館の主催するイベントや行事をつくりあげていきます。また、他課との連携を通して、実行委員活動の充実をはかります。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①実行委員(延べ)	150人	0人	0.0%	180人		180人		210人		210人	
②実行委員会議(延べ)	30回	0回	0.0%	36回		36回		42回		42回	
③イベント等の実施(実行委員会が作るイベント・行事)	5回	0	0.0%	6回		6回		7回		7回	
総合評価	0.0%										

事業費(予算/決算)											-千円
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	こども目線を大事に、こどもの成長を促す発表の場として無理なく参加できる計画をたて、新たな実行委員メンバーの参加を促し、活動の継続を行うところだったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、イベントの実施は行わなかった。
成果・課題	他県や他市の事例を参考にしながら、子どもが自主的に参加できる企画を検討した。 令和2年度は実施できなかったため、実行委員同士の活動の継承が行えなかったことが課題。
今後の取組内容	過去の事例や他館の取り組み事例を紹介し、子ども達が興味を持てるようなPRを行い、実施に繋げていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.3	放課後保育クラブ運営事業(放課後児童健全育成事業)	所管課	青少年育成課
基本目標	1.子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実		施策の方向	2.子どもの居場所の充実
事業内容	放課後保育クラブでは、保護者が就労などにより昼間家庭にいない子どもに対し、適切な遊び及び生活の場を提供し健全育成を図ります。今後も小学校の余裕教室等を利用し、児童が安心して過ごせる生活の場の確保に向け整備を推進していきます。また、待機児童が発生する地域において、補助金制度を活用し、民間事業者による放課後児童健全育成事業の参入を促します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①定員数	5,830人	5,839人	100.2%	5,940人		5,940人		5,940人		5,940人	
総合評価	100.2%										
事業費(予算/決算)	1,596,282千円	1,558,029千円									-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	放課後児童健全育成事業の補助金制度を確立することで、民間事業の活用により待機児童の解消を図っていく。
成果・課題	次年度に向けてクラブを1箇所増設、また民間事業者が補助金制度を活用し、放課後児童健全育成事業に参入したことで、児童の受入人数が増えた。(令和元年度1事業者⇒令和2年度3事業者) 今後も待機児童解消のため保育クラブ室の増設に努めるが、増設場所と支援員の確保が課題となっている。
今後の取組内容	保育クラブの整備、民間参入促進の取り組みにより、待機児童の解消を図っていく。 指定管理者と協議し、支援員の確保のための方策を検討する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.4	子どもの居場所づくり事業(放課後子ども教室)	所管課	学校地域連携推進課
基本目標	1.子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実		施策の方向	2.子どもの居場所の充実
事業内容	市川市立学校の図書館、体育館、使用していない教室等を活用して、授業の終了後等に、すべての子どもが安全に安心して活動することができる場所を確保し、学習の支援、スポーツ、書道その他の活動、地域と学校との交流活動等の機会を継続的に提供します。また、すべての放課後子ども教室において、放課後保育クラブと連携し、一体型の運営を行います。なお、放課後保育クラブとの一体型の運営に関する方策及び放課後子ども教室の実施場所となる学校施設の活用に関する方策については、教育委員会にて適宜協議を行います。 ※一体型の放課後保育クラブ運営事業及び子どもの居場所づくり事業とは、厚生労働省及び文部科学省から発表された、『『新・放課後子ども総合プラン』について』において定められている、放課後児童クラブ及び放課後子供教室(本市でいう放課後保育クラブ運営事業及び子どもの居場所づくり事業)の一体型の運営に則った運営(すべての児童の安全・安心な居場所を確保するため、同一の小中学校内等で両事業を実施し、共働き家庭等の児童を含めたすべての児童が放課後子供教室の活動プログラムに参加できるもの)をいう。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①施設数	15ヵ所	15ヵ所	100.0%	27ヵ所		39ヵ所		39ヵ所		39ヵ所	
総合評価	100.0%										
事業費(予算/決算)	59,925千円	54,988千円									-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	・令和元年度より、9ヵ所全てのビーイングを運営形態の一部を変更し、放課後子ども教室として運営を開始した。 ・令和2年度より、新たに6ヵ所の放課後子ども教室を開設した。
成果・課題	【成果】予定どおり、ビーイングから放課後子ども教室へ移行、6ヵ所の新設ができた。 【課題】余裕教室・スペースがなく、新規設置の調整が難航している学校がある。
今後の取組内容	放課後子ども教室の市内全校(市立小学校及び義務教育学校)への設置を目標に、学校と調整を進めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.5	子ども館運営事業(小学生～18歳未満)	所管課	子ども家庭支援課
基本目標	1.子どもの視点に立ち、子どもの最善の利益を支える仕組みの充実		施策の方向	2.子どもの居場所の充実
事業内容	児童福祉法に基づく児童館とそれに準ずる施設を設置し、児童の健全育成のため、遊びの提供を行うとともに児童の居場所をつくり、問題の発見と予防のための相談・情報提供を行います。 また、仲間づくりや協調性を育成するための集団あそび、さまざまな体験のできる各種講座等を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(小学生)(延)	84,500人	10,153人	12.0%	87,250人		87,500人		87,750人		88,000人	
②利用者数(中・高校生)(延)	18,500人	2,938人	15.9%	19,250人		19,500人		19,750人		20,000人	
③施設数	14カ所	14カ所	100.0%	14カ所		14カ所		14カ所		14カ所	
総合評価	42.6%										
事業費(予算/決算)	130千円	130千円									-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開館日・利用時間の短縮、滞在時間の制限などを行いながら、館内の消毒・換気を行い、環境を整えて子ども達の居場所づくりを行った。約5か月間の休館中は、子ども達に「何でも聞くよ」と呼びかける掲示やホームページ掲載を行った。開館後は、児童向けにアンケートを行い、休館中の子ども達の気持ちを把握し、結果については館内や、ホームページで周知した。
成果・課題	新たに館内の利用環境を見直し、整えることができた。 イベントの期間を長く設定し、期間中、いつでも参加できるプログラムを新たに考え、密を避けた楽しみ方を実行することができた。 感染予防をしながらも、児童を受け入れることができる体制の工夫が課題。
今後の取組内容	多様な放課後の過ごし方の中で、どのような状況においても子どもにとって安心できる居場所となるようにする。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.6	特定教育・保育施設の整備	所管課	子ども施設計画課
基本目標	2.乳幼児期の教育・保育の充実		施策の方向	3.特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の計画的整備
事業内容	保育に関する「量の見込み」に応じ、地域型保育事業の整備を推進していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①3号認定(0歳)の定員数(当該年度整備分を含む)	1,100人	1,037人	94.3%	1,180人		1,230人		1,260人		1,260人	
②3号認定(1・2歳)の定員数(当該年度整備分を含む)	3,480人	3,485人	100.1%	3,640人		3,740人		3,800人		3,800人	
③2号認定の定員数(当該年度整備分を含む)	6,436人	6,676人	103.7%	6,676人		6,826人		6,916人		6,916人	
総合評価	99.4%										
事業費(予算/決算)	1,537,404千円	1,080,408千円									-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	保育園設置・運営事業者の公募期間を長期に設定して事業者の応募機会の拡大を図る。また、待機児童の状況を鑑みつつ、引き続き固定資産税及び都市計画税の減免措置等を継続するとともに、保育園設置計画地の近隣住民に対する周知・説明を早期かつ十分に実施するよう、保育事業者に求めている。
成果・課題	保育園の設置に適した物件が不足する中、保育園等の新設を11施設(定員計749人)、既存保育園の定員変更を9施設(定員計70人)で実施し、計819人の定員拡大を図った結果、国基準待機児童ゼロを達成した。
今後の取組内容	地域的な需要等を考慮し、必要な地域での整備が実現できるよう、保育園設置・運営事業者の募集を行っていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.7	特定地域型保育事業の整備	所管課	こども施設計画課
基本目標	2. 乳幼児期の教育・保育の充実		施策の方向	3. 特定教育・保育施設、特定地域型保育事業の計画的整備
事業内容	保育に関する「量の見込み」に応じ、地域型保育事業の整備を推進していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①3号認定(0歳)の定員数(当該年度整備分を含む)	240人	177人	73.8%	318人		390人		432人		432人	
②3号認定(1・2歳)の定員数(当該年度整備分を含む)	727人	674人	92.7%	883人		1,027人		1,111人		1,111人	
総合評価	83.2%										

事業費(予算/決算)	233,320千円	212,518千円									-千円
------------	-----------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	小規模保育事業者の公募期間を長期に設定することなどにより、目標定員数の確保を図る。
成果・課題	小規模保育事業者の公募等を実施した結果、8施設の小規模保育事業所を新設し、特定地域型保育事業において計142人の定員拡大を図った結果、国基準待機児童ゼロを達成した。小規模保育事業所の整備とあわせ、3歳児以上の受け皿確保が今後の課題である。
今後の取組内容	今後も小規模保育事業者の公募期間を長期に設定することなどにより、目標定員数の確保を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.8	認定こども園の普及促進	所管課	こども施設計画課
基本目標	2. 乳幼児期の教育・保育の充実		施策の方向	4. 乳幼児期の教育・保育の一体的提供・推進
事業内容	幼稚園・保育園の移行による認定こども園の普及を図ります。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①認定こども園施設数	9ヵ所	6ヵ所	66.7%	12ヵ所		12ヵ所		12ヵ所		12ヵ所	
総合評価	66.7%										

事業費(予算/決算)	1,092,034千円	766,632千円									-千円
------------	-------------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	現在運営している施設の種別(幼稚園か保育園か)、施設の所在する地域、希望する認定こども園の類型等により、認定こども園への移行に係る影響が異なるため、移行希望の相談があった場合には、個別事例に応じて相談支援等を行う。また、機会の折に認定こども園への移行に関し周知を図る。
成果・課題	令和2年度に認定こども園の認定を受けた施設が1園あったが、計画策定時に出ていた認定こども園への移行希望のとおり申請がなかったため、計画の目標値を大きく下回った。
今後の取組内容	現在運営している施設の種別(幼稚園か保育園か)、施設の所在する地域、希望する認定こども園の類型等により、認定こども園への移行に係る影響が異なるため、移行希望の相談があった場合には、個別事例に応じて相談支援等を行う。また、機会の折に認定こども園への移行に関し周知を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.9	時間外保育事業(延長保育事業)	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	認可保育園等において、平日および土曜日の通常保育時間を超えて保育サービスを実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(1日あたり)	7,229人	6,418人	88.8%	7,212人		7,228人		7,281人		7,421人	
総合評価	88.8%										

事業費(予算/決算)	157,574千円	176,810千円									-千円
------------	-----------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	長時間の保育を実施する私立保育園等の経費について、補助を継続することで子育て家庭への支援が行われた。
成果・課題	保育標準時間・短時間を超えて、長時間の保育を行うことで、様々な就労形態の子育て家庭の支援に寄与した。
今後の取組内容	長時間保育の必要な家庭への支援のため、引き続き事業を継続していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.10	休日保育事業	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	日曜・祝日も就労等により保育が困難な家庭を支援するため、認可保育園で休日保育を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	83人	53人	63.9%	83人		83人		83人		83人	
②施設数	1ヵ所	1ヵ所	100.0%	1ヵ所		1ヵ所		1ヵ所		1ヵ所	
総合評価	81.9%										

事業費(予算/決算)	3,650千円	3,371千円									-千円
------------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続き、前年度と同じ施設数で事業を行った。
成果・課題	昨年度と比較し、休日保育を利用することも減少した。
今後の取組内容	今後の利用者数を注視するとともに、休日保育を実施する施設を増やしていけるよう引き続き呼びかけていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.11	一時預かり事業	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	パートタイムなどの短期就労や保護者の出産・疾病、リフレッシュ等による一時的な保育ニーズに応えるため、一時預かり・特定保育を実施します。今後は、一時預かり・特定保育事業をニーズにあわせて拡大していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	32,963人	10,996人	33.4%	33,519人		34,164人		34,972人		35,958人	
総合評価	33.4%										

事業費(予算/決算)	58,292千円	53,131千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続き前年度と同じ施設数で、事業を継続している。										
成果・課題	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が減少している。										
今後の取組内容	保護者のニーズや保育施設の状況、地域のバランスを勘案しながら、事業の担い手の確保に努めていく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.12	預かり保育事業(幼稚園)	所管課	こども施設入園課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	保護者のリフレッシュや就労等を支援するため、幼稚園の保育時間終了後における預かり保育を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	133,760人	58,172人	43.5%	140,800人		147,840人		161,920人		176,000人	
総合評価	43.5%										

事業費(予算/決算)	82,393千円	82,393千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	就労型預かり保育実施園の拡大及び実施園への時間延長協力依頼を行い、幼児教育の振興と待機児童解消を図っていく。										
成果・課題	令和3年4月時点での保育施設待機児童数が0人となっており、本制度の果たした役割は大きい。利用者も増加しており、保護者が就労している場合でも、幼稚園の利用が可能となっている。										
今後の取組内容	制度を継続し、園と協力しながら、幼児教育の振興と待機児童解消を続けていく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.13	病児・病後児保育事業	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	子どもが病気回復期のため、通常通り保育園等を利用できない場合、医療機関等に併設された保育施設で一時的に保育を実施します。今後は、医療機関を中心に受け入れ施設を整備していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	2,066人	86人	4.2%	2,073人		2,070人		2,087人		2,125人	
総合評価	4.2%										

事業費(予算/決算)	32,480千円	22,799千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	利用希望者が事業を活用できるよう情報発信を行った。
成果・課題	新型コロナウイルス感染症に伴い、利用者数は大幅減となった。また、病後児保育施設の使用に関し慎重さを要したため、制度周知後の活用を進めるまで至らなかった。
今後の取組内容	制度の周知等を行い、利用希望者が事業を活用できるよう情報発信を行う。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.14	認可外保育園園児補助金	所管課	こども施設入園課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	待機児童の解消を含めた多様なニーズへの対応など認可外保育園の特徴を活かした保育サービスを活用していくため、認可外保育園に通う保護者へ補助金を交付し、経済的負担を軽減します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給者数(実)	3,000人	2,902人	96.7%	3,000人		3,000人		3,000人		3,000人	
総合評価	96.7%										

事業費(予算/決算)	69,548千円	69,370千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続きHPや園を通じた制度周知を行い、保護者の経済的負担の軽減を図っていく。
成果・課題	認可外保育施設利用者の経済的な負担軽減が、保育サービスの選択肢を増やすことにつながっている。児童数の減少に伴って本制度の利用者も減少傾向にあるが、令和3年4月時点で、保育施設待機児童数が0人となっており、本制度が十分な役割を果たしているといえる。
今後の取組内容	制度を継続し、認可外保育園の特徴を活かした保育サービスを活用していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.15	保育園の第三者機関評価事業	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	保育の質の向上や保護者からの信頼を高めるため、第三者評価機関による審査・評価を行います。また、評価結果を認可保育園全体のものとして改善に取り組み、保育の質の向上を図ります。評価結果は、ホームページ等で広く公開します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①第三者評価機関による審査・評価の実施(各年度内に実施する施設数)	5カ所/年	5カ所/年	100.0%	5カ所/年		5カ所/年		5カ所/年		5カ所/年	
総合評価	100.0%										
事業費(予算/決算)	1,492千円	734千円									-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	第三者評価機関の審査を受け評価を実施することの意義を周知した。
成果・課題	第三者評価に係る公定価格上の加算があることの周知は行うことができたが、第三者評価機関の審査・評価を実施することの利点をさらに周知する必要がある。
今後の取組内容	監査等で施設に直接訪問した際に、第三者評価機関の審査を受け評価を実施することの意義を引き続き周知する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.16	新規参入施設等への巡回支援	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	新規保育施設に対して、公立保育園園長経験者が、保育施設の現場に出向き、『市川保育のガイドライン』を示し『市川市新設保育園運営支援指針』に基づき基本、開設前から1年間にわたり支援を行い、市川市の保育の質の担保を図るもの。また、1年後においても課題がある場合は、安定的な運営ができるまで支援を行う。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①施設数	23施設	44施設	191.3%	21施設		17施設		10施設		0施設	
②支援回数	138回	153回	110.9%	126回		102回		60回		0回	
総合評価	151.1%										
事業費(予算/決算)											-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	課題のある園や基本的な事を伝える必要性のある保育施設が増えてきていることから巡回支援とのバランスを考えながら引き続き効果的な研修を進めていく。また、こども施設計画課との連携を図りながら効率良く支援を進めていく。
成果・課題	新規保育施設23園と苦情対応等を含め課題のある施設に対し市川市の保育の水準を保った適切な施設運営、保育環境の整備が進められるよう、助言、意見交換を行いながら支援を行ってきた。新型コロナウイルス感染症の発生により、巡回訪問ができなかったため、電話支援を中心に進めてきたが、市川市の保育の質の担保には訪問支援が重要と考えるため、次年度に引き継いで支援を継続する事とする。また、予定していた年4回の研修も実施できなかったため、研修の代わりに、テーマ別に運営支援通信を6回発行した。園内研修に取り入れたり、園運営や職員の資質向上に繋がった。
今後の取組内容	新型コロナウイルス感染症の動向を見つつ、状況に応じた効果的な支援ができるよう、訪問支援や研修の形を工夫し行う。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.17	こどもショートステイ事業(子育て短期支援事業)	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	保護者の疾病・出産・出張等により、数日にわたり家庭において児童の養育が困難となった場合、宿泊施設で子どもを預かるサービスを実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	320人	490人	153.1%	320人		320人		320人		320人	
総合評価	153.1%										

事業費(予算/決算)	4,226千円	4,226千円									-千円
------------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	周知の継続と必要な人が利用しやすいよう検討する。										
成果・課題	予約枠が増えたことにより、利用希望者にとって利用しやすいサービスに近づいた。										
今後の取組内容	周知の継続と必要な人が利用しやすいサービスになるよう検討する。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.18	子育て支援施設等の職員に対する防犯研修	所管課	こども家庭支援課・こども施設運営課・青少年育成課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	5.多様なニーズに応じた保育・子育て支援サービスの充実
事業内容	子育て支援施設等に勤務する職員等に対し防犯・安全対策についての研修を行い、緊急時に子どもを守るための知識や行動について指導します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①研修回数	6回	3回	50.0%	6回		6回		6回		6回	
総合評価	50.0%										

事業費(予算/決算)											-千円
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	地震、火災、不審者対応に関する避難訓練を実施した。 (令和2年度は消防、警察の派遣がなかったため、自主訓練を行った。)										
成果・課題	非常時の対応について共有できた。										
今後の取組内容	今後も学校と協力し、安全対策に努めていく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.19	地域子育て支援センター事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	保育園等のノウハウと機能を活用した地域子育て支援センターを設置して、子育て中の親子の交流の場の提供と交流の推進、相談・援助、地域の子育て関連情報の提供、各種子育て教室等の開催および子育てサークルの支援を行います。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①施設数	11カ所	11カ所	100.0%	11カ所		11カ所		11カ所		11カ所	
②利用者数(延)	97,868人	27,815人	28.4%	98,853人		99,061人		101,234人		103,502人	
総合評価	64.2%										
事業費(予算/決算)	94,091千円	94,091千円									-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市ホームページ・いちかわっこWEB等で周知活動をした。										
成果・課題	コロナ感染症予防の一貫で休所とした際も、HPやWEBから情報配信を行い、育児に関する相談等に関して、電話対応で切れ目なく支援を行う事ができた。 今後も、周知活動を継続し情報配信を充実していくことを課題とする。 (※4月、5月、1月の2週目以降、2月、3月の3週目までを緊急事態宣言に伴い休所とした)										
今後の取組内容	市広報紙・ホームページによる周知活動を継続するとともに、いちかわっこWEBからの情報発信も上手く活用していく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.20	親子つどいの広場事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	子育て中の親子が気軽に集える場として、親子つどいの広場を設置し、子育て中の親子の交流の場の提供と交流の促進、相談・援助、地域の子育て関連情報の提供および地域の支援者への講習を行います。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①施設数	3カ所	3カ所	100.0%	3カ所		3カ所		3カ所		3カ所	
②利用者数(延)	45,000人	9,228人	20.5%	45,000人		45,000人		45,000人		45,000人	
総合評価	60.3%										
事業費(予算/決算)	17,286千円	16,896千円									-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市広報紙、ホームページ等での周知を継続し、会場の近隣地域への活動周知を行った。										
成果・課題	新型コロナウイルス感染症対策のため利用者数を制限して運営を行っており、利用者数は減少したがコロナ禍における子育て支援を継続した。										
今後の取組内容	感染症対策を行いながら、乳幼児期に一度は利用してもらえよう、引き続き周知を行っていく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 < 令和2年度 >

事業名	No.21	こども館運営事業(小学校就学前まで)	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	児童福祉法にもとづく児童館とそれに準ずる施設を設置し、遊びの提供を行う乳幼児親子の居場所とするとともに、育児不安解消のための相談・情報提供を行います。また、親子の関係づくり・仲間づくりのための親子活動、父親の育児参加促進のための父親支援、親育ち・親の子育て力向上のための各種講演会等を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	107,000人	48,696人	45.5%	112,250人		112,500人		112,750人		113,000人	
②施設数	14ヵ所	14ヵ所	100.0%	14ヵ所		14ヵ所		14ヵ所		14ヵ所	
③行事・イベント	4,220回	795回	18.8%	4,300回		4,300回		4,300回		4,300回	
総合評価	54.8%										

事業費(予算/決算)	130千円	130千円									-千円
------------	-------	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	新型コロナウイルス感染症による育児の負担感、長期化することさらに増している。日常的にこども館を運営し続ける事が、利用者へ安心感を与える事に繋がっている。休館中には、家庭で楽しめるあそびの動画を作成・配信したほか、電話相談窓口や緊急時対応窓口を開所し続けることで、継続して支援することができた。
成果・課題	感染対策を講じたこのような施設は開館しているだけでも救われる親子は多く、子どもを遊ばせるだけでなく、「こどもがうまく育っているか不安になる」等の子育ての不安や悩みを軽減する場ともなった。講師による講座が開催できず、保護者の学びとリフレッシュの機会が減ったことは課題である。
今後の取組内容	遊びの提供を行う乳幼児親子の居場所であり、育児不安解消のための相談・情報提供を行う子育て支援施設として、継続して開館していく。SNSやYouTube動画配信、いちかわっこメールなどを活用した遊びや情報の提供を行っていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 < 令和2年度 >

事業名	No.22	ファミリー・サポート・センター事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	育児の支援をしたい会員、育児の支援を受けたい会員、両方を利用したい会員を組織化し、子育てに関する人と人との相互援助活動として、保育園・幼稚園・放課後保育クラブへの送迎・送迎後の預かり等のサポートを行います。引き続き、協力・両方会員の確保を図っていきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	19,809人	10,251人	51.7%	19,855人		19,927人		20,025人		20,198人	
総合評価	51.7%										

事業費(予算/決算)	25,271千円	25,268千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市広報紙・ホームページ・LINEセグメント配信を活用し、周知活動は継続。随時、会員同士の声かけも行った。
成果・課題	協力会員数、令和元年度より+15名の成果があった。今後も引き続き、協力会員の確保と募集を課題とする。
今後の取組内容	市広報紙・ホームページ・LINEセグメント配信を活用し、協力会員募集の周知活動を継続と共に随時、会員同士の声かけも行い周知を広げる。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.23	産後家庭ホームヘルプサービス	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	核家族で保護者の親族や近隣からの支援が十分に得られない家庭にあって、特に保護者が産後で一時的に家事、育児ができないとき、ヘルパーを派遣して、支援していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①登録者数(延)	230人	194人	84.3%	230人		230人		230人		230人	
総合評価	84.3%										

事業費(予算/決算)	1,698千円	1,298千円									-千円
------------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	・関係機関に事業の周知を依頼する。 ・利用者には、ホームヘルパーが行える家事や育児の「支援の内容」を事前に説明し、理解を図る。
成果・課題	ヘルパーが家庭に入り支援を行うことから感染リスクを懸念したためか、申込数の減少がみられた。
今後の取組内容	安心して子育てに取り組めるようサービス内容を検討していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.24	すこやか応援隊事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	すこやかな親子の育ちを目的として、市内のさまざまな地域に出向き、訪問・相談・情報提供などの活動を実施し、一人ひとりに合った支援をコーディネートしていく中で、地域に根ざした子育て支援を進めていきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	2,800人	0人	0.0%	2,800人		2,800人		2,800人		2,800人	
総合評価	0.0%										

事業費(予算/決算)	50千円	0千円									-千円
------------	------	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	これまでの経験を踏まえ、地域に出向いて、乳幼児親子を対象とした、あそび・工作・仲間づくりなどの場となる子育て支援活動を実施していく。
成果・課題	コロナ感染予防のため、地域での子育て支援活動が実施できなかった。 地域に拠点となる施設がなく、市民の要望の多い地域について調べ、活動場所候補を確認できた。新たなスタイルの活動の実現が課題。
今後の取組内容	地域の親子の状況を調べ、どのようなプログラムを提供していくか検討して実施していく。

事業名	No.25	子育てサークル育成事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	子育てにかかわるサークル活動を行っている団体について、登録制によって活動を支援するとともに、ホームページ等により広く情報を公開することで市民活動の活性化を図ります。			

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	子育てサークル団体の紹介や活動の支援について、広報やSNS等で周知を行っていく予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、サークル活動は縮小されていた。依頼のあった2サークルについて活動場所に向向き、支援を行った。サークル登録やホームページでの周知は継続して行った。
成果・課題	一定の支援はできたが、コロナ禍により、子育てサークルの活動が減ってしまった。今後、サークル活動が以前の状況に復活するかどうかは課題である。
今後の取組内容	子育てサークル団体の紹介や活動の支援について、ホームページやSNSに加えて、地域のこども館も含めて周知を行う。アフターコロナの社会情勢に適した、サークル支援の方法を検討していく。

事業名	No.26	いちかわ子育て支援ボランティア養成事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	地域で子育て支援を行いたいボランティアを養成するため、「子育て支援ボランティア養成講習会」を開催するとともに、修了後の活動をコーディネートすることによって、地域の子育て力の向上を図っていきます。			

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	子育てボランティアの活動が継続できるように交流会や研修を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、提供できる活動の機会が少なく、派遣ができなかった。「子育て支援ボランティア養成講習会」は中止。
成果・課題	今後も活動継続の意思を持つ、ボランティアが多くいることが分かった。 地域での活動場所を増やしていくことが課題となる。
今後の取組内容	必要としている場所にボランティアを派遣できるよう、ボランティア養成を継続して実施していく。ボランティアの新たな活動場所を増やしていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.27	青少年と乳幼児親子のふれあい交流事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	こども館における健全育成活動の一環として、児童生徒が乳幼児親子とのふれあい・育児体験をすることにより、命の大切さ・親子の絆を学ぶ活動を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①実施回数	40回	0回	0.0%	40回		40回		40回		40回	
②参加者数(小学生)(延)	10人	0人	0.0%	10人		10人		10人		10人	
③参加者数(中・高校生)(延)	650人	0人	0.0%	650人		650人		650人		650人	
④参加者数(乳幼児親子)(延)	850人	0人	0.0%	850人		850人		850人		850人	
総合評価	0.0%										

事業費(予算/決算)	53千円	0千円									-千円
------------	------	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取組み	学校と連携を取りながら、今後の実施方法について検討をおこなった。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度の実施は見送った。
成果・課題	新しいふれあい交流事業プログラムを検討する必要がある、事業の見直しを行った。感染予防に配慮した安全な事業実施方法の検討、及びオンラインでの交流の実現が課題。
今後の取組内容	実際に児童生徒が乳幼児親子とふれあい、育児体験をすることが望ましいが、必要がある場合は、オンラインでの交流プログラムも検討し、新しい体験になるように展開していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.28	保育園での子育て支援(地域交流)	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	保育園の地域交流として、保育園に通園していない未就学児童等を含め、園庭開放、親子のふれあい遊びの支援等を行い、保育園と地域および地域住民同士の交流を図ります。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①参加者(延)	12,478人	2,017人	16.2%	12,478人		12,478人		12,478人		12,478人	
②地域交流の実施	755回	199回	26.4%	755回		755回		755回		755回	
③実施施設	61カ所	54カ所	88.5%	61カ所		61カ所		61カ所		61カ所	
総合評価	43.7%										

事業費(予算/決算)	17,500千円	4,406千円									-千円
------------	----------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取組み	子育て支援の取組について周知を図った。また、公立保育園については、保育園が地域の支援拠点として機能させることを全職員で共通認識を図った。
成果・課題	新型コロナウイルス感染症の影響により、各施設において実施する地域交流についても影響があった。今後は地域の子育て支援と感染症対策との両立が課題となる。
今後の取組内容	子育て支援の取組について、引き続き周知を図っていく。公立保育園については、保育園が地域の支援拠点として機能させることを全職員で共通認識を図る。また、各園が独自に作成している意見調査票を共有し、利用者のニーズにあった内容を企画し、利用者の増加に繋げていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.29	幼稚園での子育て支援(園庭開放)	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	幼稚園の地域交流として、幼稚園に通園していない未就学児童を対象に、園庭を解放し、親子で遊んだり、育児について親同士が話し合える場とします。また、育児についての不安や悩みを受け止め、子育て支援の場とします。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①園庭開放の実施数	473回	225回	47.6%	473回		473回		473回		473回	
②園庭開放の実施施設	6ヵ所	6ヵ所	100.0%	6ヵ所		6ヵ所		6ヵ所		6ヵ所	
総合評価	73.8%										

事業費(予算/決算)											-千円
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	ホームページや子育て遊び場等にて(幼稚園開放・未就園児親子・子育て支援状況と予定)周知し多くの親子の参加を募り交流の場として開放した。										
成果・課題	公立幼稚園6園において園庭を開放したが、コロナ感染の影響で開放日数を減らすことになり実施日数が減少した。今後はコロナ感染情報等を注視し開放方法を工夫しながら、地域の子育てネットワークづくりの場を提供したい。										
今後の取組内容	地域の実態や保護者の要望に応じて創意工夫し、子育ての支援活動を進めて行く。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.30	中高年ボランティア事業(保育園)	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	社会を担ってきた中高年を保育ボランティアとして受け入れ、ふれあい遊びや絵本の読み聞かせ、草木の世話等を通じて、保育園児との世代間交流を図ります。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①ボランティア登録者数	59人	0人	0.0%	59人		59人		59人		59人	
②活動件数	1,531回	0回	0.0%	1,531回		1,531回		1,531回		1,531回	
③実施施設	23ヵ所	0ヵ所	0.0%	23ヵ所		23ヵ所		23ヵ所		23ヵ所	
総合評価	0.0%										

事業費(予算/決算)											-千円
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	今後も、各園において、中高年ボランティアの参加を呼びかけ、登録数、活動件数の増加を目指す。引き続き中高年ボランティアの情報誌に詳しく掲載していく。										
成果・課題	保育園が地域の核となり、世代を超えた交流を図ることで、温かい雰囲気と安心感が持てる方々との触れ合いを通し、子どもたちの社会性、豊かな情緒を育みを図ることを目的としているが、昨年に引き続き、に新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえ、ボランティア活動の受け入れを中止している。										
今後の取組内容	新型コロナウイルス感染症拡大を懸念し、ボランティアの受け入れを休止しているが、ボランティア登録者との連絡とり合いながら、再開したときにはスムーズに受け入れができるようしていく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.31	マイ保育園登録制度事業	所管課	こども施設運営課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	地域で継続した子育て支援を実施し、産前産後うつや育児不安などを解消していくため、身近な保育園に登録して、妊婦時代には子育て体験、産後は育児相談や地域との交流などの支援を保育園で実施していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①登録者数	237人	136人	57.4%	237人		237人		237人		237人	
②実施施設	23ヵ所	23ヵ所	100.0%	23ヵ所		23ヵ所		23ヵ所		23ヵ所	
総合評価	78.7%										
事業費(予算/決算)											-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	アンケート結果をもとにPRの方法を検討し、保健センター健康支援課母子保健相談窓口アイディにパンフレットの配布するなど、PRの仕方を工夫していく。 各関係機関との連携を取り、社会全体の子どもと子育てを支えていく仕組みを広げていくため、地域での子育て力高め利用者と子育ての喜びを分かち合っているようにしていく。
成果・課題	専門職(栄養士・看護師・保育士)がいるため、ニーズに合わせた相談が気軽にできる場になっている。 こまめに連絡を取り合い職員と育児について話をしたり、新型コロナウイルス感染症防止に配慮し、育児体験やプレママサロン等を通して、園児との触れ合いを持つことで利用者の育児の不安軽減につながっている。 引き続き保育園側が高い意識を持ち、全職員で事業意義を理解し、登録者一人一人に必要な支援を捉え、対応していく。
今後の取組内容	地域へのおたより配信やポスターなどを通して、積極的に当該事業について積極的にPRしていく。 各関係機関との連携を取り、社会全体の子どもと子育てを支えていく仕組みを広げていくため、地域での子育て力高め利用者と子育ての喜びを分かち合っているようにしていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.32	青空こども広場事業	所管課	公園緑地課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	6.地域の子育て力向上のための支援の充実
事業内容	就学前のこどもが伸び伸びと遊べる「青空こども広場」を公園の少ない地域等に設置する。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①施設数	4ヵ所	0ヵ所	0.0%	4ヵ所		4ヵ所		4ヵ所		4ヵ所	
総合評価	0.0%										
事業費(予算/決算)	0円	0円									-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続き、青空こども広場の必要性について、こども政策部と改めて協議をすすめていく。
成果・課題	用地の確保が難しい。都市公園の整備に比べ、整備費用(約5,000千円)に見合った子育て政策としての効果が見られない。
今後の取組内容	都市公園との違いを明確化し、外環道路用地は暫定的な利用のため、恒久的な用地の確保を検討する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.33	子ども家庭支援センター事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	7.子育て相談・情報提供の充実
事業内容	子どもと子育て家庭に関する総合相談窓口として、保健・福祉・教育等に関する基本的な問い合わせやサービスの紹介に応じるとともに、手続きや相談が必要な場合には、関係機関と連携して適切な支援を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①問合せ・相談件数(延)	6,500件	9,310件	143.2%	6,500件		6,500件		6,500件		6,500件	
総合評価	143.2%										

事業費(予算/決算)	—	—									—千円
------------	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	事業の周知活動と、関係機関との連携による支援を継続していく。
成果・課題	子育てに関する相談窓口として浸透し、相談、問合せ件数が多い。相談内容に応じたサービスが紹介出来るように今後も情報収集と情報共有が必要。
今後の取組内容	事業の周知活動と、様々な情報の収集と情報共有を図り、関係機関との連携による支援を継続していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.34	子育てガイドブック	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	7.子育て相談・情報提供の充実
事業内容	本市における子ども・子育てに関する保健・福祉・教育・医療などの情報を網羅した情報誌を隔年で発行し、子育てにかかわる行政の総合的な情報をわかりやすく提供します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①発行部数	20,000冊	0冊	0.0%			20,000冊				20,000冊	
総合評価	0.0%										

事業費(予算/決算)	62千円	千円									—千円
------------	------	----	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	—
成果・課題	冊子形態ではなくスマートフォンやタブレットでの閲覧がしやすいよう、今後の発行形態について検討を行う。
今後の取組内容	新庁舎建て替えに伴い連絡先等の情報更新の必要があることから発行年度を1年ずらしたため、令和3年度に発行する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.35	子育て応援サイト事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	7.子育て相談・情報提供の充実
事業内容	子育て応援サイト「いちかわっこWEB」により、行政情報のみならず、NPOやサークル等によって実施されているさまざまな子育て支援に関する民間情報を提供します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①アクセス数(月平均)	12,000件	7,449件	62.1%	12,250件		12,500件		12,750件		13,000件	
総合評価	62.1%										

事業費(予算/決算)	1,067千円	1,120千円									-千円
------------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	イベントやさまざまな情報媒体での周知を積極的に行い、コンテンツの工夫や見直しを行った。										
成果・課題	新型コロナウイルス感染予防のためのイベントの減少に伴い、アクセス数は減少傾向にある。										
今後の取組内容	これまでのようにチラシ配布などの周知活動ができなくなったという理由から、団体やサークルの、サイト登録が増加傾向にある。発信媒体としての需要を逃さず、コロナ禍でのネットの強みを活かしたい。なお、令和4年度（第四四半期）の移行期間を経て、5年度にサイトの全面リニューアルを予定している。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.36	利用者支援事業	所管課	こども施設入園課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	7.子育て相談・情報提供の充実
事業内容	幼稚園、保育園等の子育て関係機関と連絡調整や情報収集を行い、幼稚園、保育園等の紹介や申請方法等をご案内するとともに、就学前の子どもの所属先についての情報を幅広く提供していきます。また、「出張子育てナビ」として地域に出向き、利用者支援のサービスを展開します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①実施箇所数	2ヵ所	2ヵ所	100.0%	2ヵ所		2ヵ所		2ヵ所		2ヵ所	
②子育てナビ利用者数(延)	9,000人	9,242人	102.7%	9,000人		9,000人		9,000人		9,000人	
③出張子育てナビ利用者数(延)	600人	0人	0.0%	600人		600人		600人		600人	
総合評価	67.6%										

事業費(予算/決算)	5,911千円	5,783千円									-千円
------------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	保護者が見通しを持って適切に就学前の所属先を選択出来るように支援するため、今後も最新の情報提供ができるように時間を作って、幼稚園や新設保育園の訪問は継続し各施設の情報収集や連携を密にしていきたい。										
成果・課題	コロナ禍の影響で窓口利用者が減少したが、その分電話利用者が増え対応することができた。同様に幼稚園・新設保育園の訪問や出張子育てナビの実施ができなかった。										
今後の取組内容	新型コロナウイルスに対応しながらサービスの低下を出来るだけ防いでいきたい。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.37	児童手当	所管課	こども福祉課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	子育て家庭の生活の安定と児童の健全な育成を図るため、中学校修了前の児童を養育している保護者に手当を支給します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給児童数(延)	700,000人	685,800人	98.0%	700,000人		700,000人		700,000人		700,000人	
総合評価	98.0%										

事業費(予算/決算)	7,093,060千円	7,010,355千円									-千円
------------	-------------	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続き、児童手当の誤りのない適正な支給を行うとともに、手当の手続き時に各種届出の必要性を丁寧に説明することにより、返還額の発生を抑制する。 また、現況届などの手続きの機会を活用し、受給者に電子申請が可能であることを周知することで電子申請率の向上を図っていく。
成果・課題	(成果)受給者への制度説明や千葉県担当課との連携を図り、適切な支給を行うことができた。 (課題)児童手当の各種手続きはインターネットを活用することで電子申請を行うことができるが、その活用度が低い。
今後の取組内容	引き続き、児童手当の手続き時に各種届出の必要性を丁寧に説明することにより、誤りのない適正な支給を行う。 また、新規などの手続きの機会を活用し、受給者に電子申請が可能であることを周知することで電子申請率の向上を図っていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.38	子ども医療費助成	所管課	こども福祉課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	子どもの健やかな成長を願い、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、子どもの医療費(保険適用分)の一部を助成します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①助成対象者数(実)	59,135人	60,009人	101.5%	59,135人		59,135人		59,135人		59,135人	
総合評価	101.5%										

事業費(予算/決算)	1,545,639千円	1,192,333千円									-千円
------------	-------------	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	保健センター等の窓口にて、リーフレットを配布するなど、関係各課と連携して、制度の周知を図った。
成果・課題	より安心して子育てできる環境を整えるために、自己負担金の無料化を検討するに当たって、大幅な歳出の増加が見込まれる。
今後の取組内容	歳出の増加とのバランスを図りながら、自己負担金の段階的な引下げ等を検討する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 < 令和2年度 >

事業名	No.39	幼稚園類似施設園児補助金	所管課	こども施設入園課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	幼稚園類似施設を利用する保護者の経済的負担軽減を図るため、所得区分に応じて補助金を交付します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給者数(実)	200人	116人	58.0%	200人		200人		200人		200人	
総合評価	58.0%										

事業費(予算/決算)	2,947千円	2,947千円									-千円
------------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続き、補助金制度を継続して取り組み、保護者の経済的負担の軽減を図っていく。										
成果・課題	幼稚園類似施設利用者の経済的負担軽減が、保護者の求める保育サービスの利用につながった。										
今後の取組内容	「地域における小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動事業の利用支援補助金」に移行し、一層の経済的負担軽減を図っていく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 < 令和2年度 >

事業名	No.40	保護児童生徒援助費	所管課	就学支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	経済的理由により就学が困難な児童生徒の保護者に対し、学校教育に必要な費用の一部を援助します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①認定者数	2,700人	2,584人	95.7%	2,700人		2,700人		2,700人		2,700人	
総合評価	95.7%										

事業費(予算/決算)	225,688千円	212,120千円									-千円
------------	-----------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	昨年度は休校終了後に、周知文書及び新型コロナウイルスによる家計急変者に対する案内文書を配付した。さらに、二学期に再度周知文書を配付した。また、従来に引き続き、広報及びHPでの案内を行い、保護者への周知徹底を図り就学援助事業の充実に努めた。										
成果・課題	前年度は、新型コロナウイルスに関するマスコミ報道で就学援助が取り上げられる機会も多く、周知文書の配付後、保護者への制度への理解が進んだ。										
今後の取組内容	昨年と同様、保護者への周知徹底を図り就学援助事業の充実に努めたい。 また、令和4年度には、新たにオンライン学習通信費の支給を実施する予定。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.41	特別支援教育就学奨励費	所管課	就学支援課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	特別支援学級および通級指導教室に通学している児童・生徒の保護者に対し、就学に要する費用の一部を支給します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①認定者数	330人	355人	107.6%	330人		330人		330人		330人	
総合評価	107.6%										

事業費(予算/決算)	1,259千円	10,875千円									-千円
------------	---------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取組み	今後も引き続き特別支援教育就学奨励費事業の周知に努めたい。										
成果・課題	4月に対象児童・生徒の保護者へ制度に関する周知の通知を、6月に申請書の配付を行い、申請者を対象に審査を行った。 小学校212人、中学校143人、合計351人を支弁区分1～3に認定し、その区分に応じた費目について支給した。										
今後の取組内容	引き続き、特別支援教育就学奨励費事業の周知に努めたい。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.42	子育てのための施設等利用給付	所管課	こども施設入園課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	幼児教育の無償化の対象となる幼稚園(新制度移行園を除く)、認可外保育施設、一時預かり事業、病児・病後児保育事業及びファミリー・サポート・センター事業を利用している児童の保護者の経済的な負担軽減を目的に国の定めた額を上限として給付金を交付します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給者数(実)	3,850人	4,479人	116.3%	3,571人		3,571人		3,571人		3,571人	
総合評価	116.3%										

事業費(予算/決算)	1,196,037千円	1,142,825千円									-千円
------------	-------------	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取組み											
成果・課題	幼児教育・保育の無償化事業を適切に運用することで、保護者の経済的な負担軽減を図ることができた。										
今後の取組内容	認定方法等について保護者への制度周知を十分に行い、円滑な制度運用に取り組む。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.43	実費徴収に係る補足給付を行う事業	所管課	こども施設入園課
基本目標	3.地域における子育て支援の充実		施策の方向	8.経済支援の充実
事業内容	新制度未移行園における、年収360万円未満相当世帯の子ども及び第3子以降(小学校第3学年終了前の子どもから数えて)の子どもに対して給食費の一部を補助します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給者数(実)	315人	198人	62.9%	274人		274人		274人		274人	
総合評価	62.9%										

事業費(予算/決算)	1,603千円	1,363千円									-千円
------------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	
成果・課題	多子世帯や低所得世帯の児童に対して給食費の一部を補助することで、新制度に移行している幼稚園との均衡を保つことができました。
今後の取組内容	対象となる世帯からの請求もれ等がないよう、制度周知を十分に行っていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.44	利用者支援事業(母子保健型)	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	妊娠・出産・子育てに対する安心感を醸成し、児童虐待の発生予防につなげるため、妊娠期から子育て期にわたる相談支援を行う窓口を設置し、妊娠届出時の相談や子育て・健康相談に保健師等が対応する。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①母子保健相談窓口 来所件数	5,500人	6,230人	113.3%	5,500人		5,500人		5,500人		5,500人	
総合評価	113.3%										

事業費(予算/決算)	37,988千円	27,291千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市川市保健センターに設置していた母子保健相談窓口アイティを本庁舎2階に移設した。
成果・課題	市川市保健センターから母子保健相談窓口アイティが本庁舎へ移転したことにより、転入時にアイティで手続きや相談が行えるようになり、利便性が向上した。
今後の取組内容	母子保健相談窓口アイティで子育てマイプランをもとに具体的な母子保健サービスの説明や相談を受けられることや、乳児用防災セットを配布していることをホームページ等で周知し、来所者数の増を目指す。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.45	妊婦・乳幼児健康診査事業	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	妊婦・乳児に対して一般健康診査を医療機関に委託して実施し、異常の有無を早期に把握し適切な指導を行い、健康の保持増進を図ります。これについては、母子健康手帳発行時に受診票を配布して費用助成を行います。また、1歳6か月児・3歳児健康診査を実施し、疾病の早期発見・早期治療に努めるとともに、精神的・身体的発育発達、基本的生活習慣、歯科衛生など多角的な健診を行い、幼児の健全な発育・発達を促します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受診回数(妊婦一般健康診査)	14回	14回	100.0%	14回		14回		14回		14回	
②受診回数(乳児一般健康診査)	2回	2回	100.0%	2回		2回		2回		2回	
③実施回数(1歳6か月児健康診査)	48回	54回	112.5%	48回		48回		48回		48回	
④実施回数(3歳児健康診査)	48回	54回	112.5%	48回		48回		48回		48回	
総合評価	106.3%										

事業費(予算/決算)	518,303千円	491,921千円									-千円
------------	-----------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	・健やか親子21の項目について分析した。 ・健診後の支援について分析し、今後の健診のあり方について検討を進めた。										
成果・課題	・新型コロナウイルスの感染拡大防止への対応として、R2.6月から3歳児健康診査内科健診を医療機関に委託し集団健診から個別健診に切替えた。 - また、R2.4月から6月の集団健診を中止した対象者に対して、改めて設けた集団健診日を案内して救済措置を設けたため実施回数が増えた。健診の実施方法について変更を余儀なくされており支援体制の検討まで至っていない。感染予防の中で、保健指導を維持、向上できるような取り組みが課題となっている。										
今後の取組内容	・新型コロナウイルス感染予防に配慮した健診を行いながら、支援が必要な家庭へ適切に対応できるよう工夫していく。また、健やか親子21の項目については引き続き、分析を行っていく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.46	母子訪問事業(乳児家庭全戸訪問事業)	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	妊娠・出産・育児に対する不安を軽減するとともに疾病の予防・健康の増進を図るため、地区担当保健師が対応します。妊娠届出書をもとに支援が必要な方や希望する方へ妊婦訪問、出生連絡票をもとに新生児および1～2か月児のいる家庭の全戸訪問、また希望者や育児相談事業、健康診査、健康教育等から支援が必要なご家庭に訪問し、個別あるいはご家庭のニーズに応じた相談・指導を行います。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(実)	4,323人	3,862人	89.3%	4,323人		4,323人		4,323人		4,323人	
総合評価	89.3%										

事業費(予算/決算)	642千円	595千円									-千円
------------	-------	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	より適切な支援時期に訪問することで、育児不安の軽減および産後うつ病の防止を図った。										
成果・課題	新型コロナウイルス感染症の影響から里帰り期間が長くなったり、相手方の希望により訪問時期を遅らせたことにより、新生児期の家庭訪問数は微減した。訪問では親の希望や児の状況により屋内での保健指導を行ったが、基本的には目視し、帰所後に改めて架電し、聞き取りにて状況を確認するなど感染症対策を講じて実施した。また、支援方針の決定を慎重に行い、ハイリスクケースにはタイムリーに関われるよう努めた。										
今後の取組内容	感染症対策を考慮した家庭訪問のあり方を検討していく。また、タイムリーに対応できるよう電話相談での支援も充実していく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.47	保健推進員活動事業	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	保健推進員が全戸訪問を行い、市民と行政のパイプ役として保健事業のPR、健康相談窓口の案内、保護者に対する4か月赤ちゃん講座への参加の呼びかけ等を行い、市民の健康の保持・増進が図られるよう支援活動を推進します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①保健推進員	150人	102人	68.0%	150人		150人		150人		150人	
②訪問件数	4,323人	934人	21.6%	4,323人		4,323人		4,323人		4,323人	
総合評価	44.8%										

事業費(予算/決算)	6,362千円	5,321千円									-千円
------------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	・新型コロナウイルス感染症の流行拡大の影響等により、予定した推進員の委嘱数に満たなかった。 ・他市の活動状況を調査し、本市の保健推進員の力をより活かすことができる事業内容を検討した。										
成果・課題	・令和4年度に向けて活動内容案を作成できた。今後はより具体的に内容を検討していく必要がある。 ・新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、人員確保に努めていく。										
今後の取組内容	・新型コロナウイルス感染症が流行している中、対象者や保健推進員の安全に考慮した活動方法を検討していく。 ・職員や保健推進員にアンケートを実施し、より市民に効果的な活動内容になるように精査していく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.48	プレ親学級	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	初めて出産を経験する家庭が安心して出産を迎えられるように、妊娠中の過ごし方・栄養・出産・育児についての講義や沐浴実習等を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①プレ親学級参加者 数(妻・夫)(延)2ヵ 所で実施	2,788人	837人	30.0%	2,788人		2,788人		2,788人		2,788人	
総合評価	30.0%										

事業費(予算/決算)	1,814千円	1,350千円									-千円
------------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み											
成果・課題	新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、実施方法を参加型から動画配信型に一時切替えた結果、感染に不安がある方、日程の都合がつかず受講しなかった妊婦やその家族も視聴でき、経産婦も育児のやり方を振り返ることができた。										
今後の取組内容	今後の感染状況を踏まえ、実施方法を検討していく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.49	4か・月赤ちゃん講座	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	疾病の早期発見・健康保持を図るための支援として、集団で発育、発達、基本的な生活習慣および離乳食の進め方等の講義、計測、個別相談を実施します。また、保護者の育児に関する孤立化の防止を支援します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績		数値目標	実績		数値目標	実績		数値目標	実績	
①参加組数(実)	3,000組	587組	19.6%	3,000組			3,000組			3,000組			3,000組		
②開催回数	84回	28回	33.3%	84回			84回			84回			84回		
総合評価	26.5%														

事業費(予算/決算)															-千円
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	・新型コロナウイルス感染拡大の影響により講座の開催回数が減少したため、健やか親子21の項目の把握・分析が困難であった。			
成果・課題	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止した期間が多く、再開後も密を避けるため人数を制限して実施した。それにより実績が例年に比べ大幅に減少したため、健やか親子21の項目の把握件数も少数で、分析も難しい状況であった。			
今後の取組内容	今後は来所者数や開催回数に影響を受けないために3～4か・月児の健やか親子21の項目の把握、分析ができる方法や講座のあり方についても検討していく。			

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.50	離乳食教室(1回食・2回食)	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	乳幼児の健やかな成長を目指し、保護者の育児に対する不安を軽減するため、離乳食(1回食・2回食)の進め方の講義と実演・試食を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績		数値目標	実績		数値目標	実績		数値目標	実績	
①参加者数(1回食) (延)	1,400人	333人	23.8%	1,400人			1,400人			1,400人			1,400人		
②開催回数(1回食)	58回	45回	77.6%	58回			58回			58回			58回		
③参加者数(2回食) (延)	1,200人	234人	19.5%	1,200人			1,200人			1,200人			1,200人		
④開催回数(2回食)	56回	38回	67.9%	56回			56回			56回			56回		
総合評価	47.2%														

事業費(予算/決算)	816千円	697千円													-千円
------------	-------	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	人数の制限、内容の変更を行い、新型コロナウイルス感染予防対策を講じたうえで開催し、保護者への離乳食に対する不安を軽減した。参加できない保護者へ向け、市公式Webサイトへ「お粥の作り方」の動画を掲載した。また、LINEのセグメント配信を利用し、対象月齢の保護者へ情報を発信した。			
成果・課題	1回の定員を減らしたが、開催回数を増やして実施したことでより多くの方に参加していただける体制を作り、離乳食に対する不安軽減に努めた。市公式Webサイトへ動画を掲載することで教室に参加できない方の不安軽減へつなげた。			
今後の取組内容	新型コロナウイルスの感染予防を行いながら安全に教室を運営し、個別の相談にも対応していく。			

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.51	妊婦栄養教育	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	妊娠中の食生活について、夫婦一緒に学ぶことをきっかけに、妊婦自身の健康と生まれてくる赤ちゃんを含めた家族の健康づくりにつなげるため、講義、グループワーク等を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①参加者数(延)	550人	112人	20.4%	550人		550人		550人		550人	
②開催回数	24回	11回	45.8%	24回		24回		24回		24回	
総合評価	33.1%										

事業費(予算/決算)	816千円	697千円									-千円
------------	-------	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	人数の制限、内容の変更を行い、新型コロナウイルス感染予防対策を講じたうえで開催した。参加できない妊婦へ向け、Webサイトに妊娠中の食事のポイントなどを掲載した。										
成果・課題	新型コロナウイルス感染予防のため中止した回があったが、家族で健全な食生活へのきっかけづくりにつなげることができた。また、妊娠中に積極的に取りたい栄養素や、気を付けたいこと等を市公式Webサイトに掲載し、妊娠中の食事のポイントが理解できるようにした。										
今後の取組内容	さらに市公式Webサイトを活用し、妊娠期の食生活についての不安解消につなげていく。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.52	妊婦歯科健診・歯みがきレッスン	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	妊婦歯科健診:指定歯科医院にて個別健診を行う。 歯みがきレッスン:歯みがき指導や個別相談を実施する。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①妊婦歯科健診参加者数(延)	1,000人	1,337人	133.7%	1,000人		1,000人		1,000人		1,000人	
②歯みがきレッスン参加者数(延)	1,000人	203人	20.3%	1,000人		1,000人		1,000人		1,000人	
総合評価	77.0%										

事業費(予算/決算)	9,409千円	9,408千円									-千円
------------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	妊婦歯科健診については、母子手帳の別冊に受診券を同封し、さらなる受診率の向上を目指した。歯みがきレッスンについては、年齢枠を外して、多くの対象者に参加してもらえるような講座とした。										
成果・課題	妊婦歯科健診については、前年度よりも受診率が上がった。歯みがきレッスンは、0歳～就学前の対象者に実施したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した期間があり、実施回数が減ったことにより実績が減少した。また、実技練習を模型での実施に変更するなど感染防止対策を行い、歯みがき指導が行えた。										
今後の取組内容	歯みがきレッスンについては、教室が開催できない状況でも市民へ広く情報提供を行えるよう、市公式webページへの情報掲載を行う。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.53	予防接種事業	所管課	保健センター疾病予防課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	出生届けの際等に「市川市予防接種手帳」を交付し、予防接種(ロタ※、B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、4種混合、BCG、麻しん風しん、水痘、おたふくかぜ、日本脳炎、二種混合、子宮頸がん)を個別に実施します。(※法定接種化後、実施予定)			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①接種者数(延)	116,550人	110,376人	94.7%	121,100人		121,100人		121,100人		121,100人	
総合評価	94.7%										

事業費(予算/決算)	1,136,598千円	1,118,193千円									-千円
------------	-------------	-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市川市予防接種手帳を作成し、市民課窓口等において出生届や転入届出者に交付した。また、市公式サイト及び市広報紙で予防接種の必要性や重要性に対する周知を行った。さらに、予防接種スケジュールナビの登録者に対し、接種日のお知らせ等について、延べ723,494件の個別メールを配信した。
成果・課題	主に、子宮頸がん予防接種接種者数の増により、達成率が前年度を上回った。前年度に掲げた取り組みを実施したことで、達成率は高い数値を示しており、このことから感染症の発生及び蔓延防止に努めた。
今後の取組内容	予防接種の実施にあたっては、引き続き、市川市医師会等と契約を締結し個別予防接種を実施していく。また、令和2年10月より定期予防接種となるロタウイルスワクチンを含めた予防接種の必要性や重要性については、引き続き「予防接種手帳」や「市公式サイト」等で周知を行うとともに、「予防接種スケジュールナビ」を通じ、登録者に対し接種日等をメールで配信する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.54	産後ケア事業	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	産後の援助を十分に受け付けられない産婦およびその乳児に対し、看護職等によるケアを実施することにより、産婦の身体的回復と心理的な安定を促進するとともに、産婦自身がセルフケア能力を育むことで、健やかな育児ができるよう支援する。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①産後ケア事業(宿泊型)利用者数	50人	67人	134.0%	50人		50人		50人		50人	
総合評価	134.0%										

事業費(予算/決算)	12,929千円	12,926千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	
成果・課題	産後ケア利用後のアンケート結果からは、7割以上の産婦が身体を休めることができた、アドバイスをもらい気持ちがとても軽くなった、困った時に頼れる制度があることを知り心強い等の感想が聞かれた。近年、核家族化や晩婚化、若年妊娠等により産前産後に心身の不調や育児不安等を抱える妊産婦が多くなっており産後ケアの需要は高まっていくと考える。それらのニーズに対応できるよう、今後も医療機関と連携を図り進めていきたい。
今後の取組内容	妊産婦のニーズを把握し希望に添えるよう、契約医療機関との調整を図りながら、円滑に進めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.55	特定不妊治療助成事業	所管課	保健センター健康支援課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	9.母子保健の充実
事業内容	特定不妊治療を受けている夫婦に対し、経済的負担を軽減するため、治療費を一部助成する。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①申請者数(延)	515人	707人	137.3%	515人		515人		515人		515人	
総合評価	137.3%										

事業費(予算/決算)	43,209千円	43,205千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	
成果・課題	制度の周知が課題であったが、本市の特定不妊治療費助成制度の周知が進み、申請件数が計画を上回った。
今後の取組内容	令和3年度から一般不妊治療費の一部助成を開始する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.56	急病診療所運営事業	所管課	保健センター疾病予防課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	10.小児救急医療の充実
事業内容	急病診療所においては、休日や夜間の急な病気の初期診療を行うため、内科、小児科、外科(土、日、祝日および年末年始のみ)の診療を実施します。 休日急病等歯科診療所においては、休日に急な歯の痛み等の応急処置を行うために、日、祝日、盆期および年末年始に診療を実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)(急病診療所)	17,000人	4,359人	25.6%	17,000人		17,000人		17,000人		17,000人	
②医師の待機日数(急病診療所)	365日	365日	100.0%	365日		365日		365日		365日	
③施設数(急病診療所)	1カ所	1カ所	100.0%	1カ所		1カ所		1カ所		1カ所	
④利用者数(延)(休日急病等歯科診療所)	560人	567人	101.3%	560人		560人		560人		560人	
⑤医師の待機日数(休日急病等歯科診療所)	75日	75日	100.0%	72日		75日		75日		73日	
⑥施設数(休日急病等歯科診療所)	1カ所	1カ所	100.0%	1カ所		1カ所		1カ所		1カ所	
総合評価	87.8%										

事業費(予算/決算)	329,405千円	318,153千円									-千円
------------	-----------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	今後も、医師会、歯科医師会、薬剤師会等関係機関の協力が不可欠なため、定期的に協議を続け問題発生時には速やかに解決する等、円滑な運営に努めていく。
成果・課題	新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、受診控えがあり、前年度を下回ったが前年度に掲げた取り組みを実施したことで、円滑な運営に努めていく。
今後の取組内容	新型コロナウイルス感染防止に努め、さらに円滑な運営に努めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.57	あんしんホットダイヤル	所管課	保健センター疾病予防課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	10.小児救急医療の充実
事業内容	夜間や休日に診療している病院などが知りたいとき、急な病気やケガの対処に困ったとき、健康に関する相談がしたいとき、子育てに関する相談がしたいとき等に問い合わせができ、医師、保健師、看護師などから適切なアドバイスを受けられるフリーダイヤルのテレフォンサービスを24時間年中無休で実施します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用件数	24,000件	21,370件	89.0%	24,000件		24,000件		24,000件		24,000件	
総合評価	89.0%										

事業費(予算/決算)	27,456千円	27,456千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	さらに利用件数を増やすため、広報やホームページの周知方法や周知内容を見直す。
成果・課題	新型コロナウイルス感染症の影響により、感染症に関する相談窓口として健康に関することや一般的な問い合わせを行うコールセンターを開設したことや受診控えがあったことから相談件数が減少したと考えられる。
今後の取組内容	さらに利用件数を増やすため、広報やホームページの周知方法や周知内容を見直す。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.58	2次救急医療運営事業	所管課	保健センター疾病予防課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	10.小児救急医療の充実
事業内容	主治医や急病診療所では扱えない病気、入院・手術が必要な場合および急病診療所の対応時間外における受け入れ体制の充実のため、救急医療体制(2次)を整備します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	104人	126人	121.2%	104人		104人		104人		104人	
②医師の待機日数	365日	365日	100.0%	365日		365日		365日		365日	
③施設数	8カ所	7カ所	87.5%	8カ所		8カ所		8カ所		8カ所	
総合評価	102.9%										

事業費(予算/決算)	82,593千円	82,593千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続き医師会等の関係機関の協力を得て、医療体制の充実を図るようにしていく。
成果・課題	引き続き医師会等関係医療機関の協力を得て、事業を継続していけるよう医療体制の充実を図っていく必要がある。
今後の取組内容	引き続き医師会等の関係機関の協力を得て、医療体制の充実を図るようにしていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.59	2.5次救急医療運営事業	所管課	保健医療課
基本目標	4.子どもと子育て家庭の健康づくり		施策の方向	10.小児救急医療の充実
事業内容	脳血管疾患、循環器疾患等の重篤救急患者および小児科をはじめ、夜間・休日の対応の少ない診療科の受け入れ体制の充実のため、1次・2次の救急医療機関の後方病院的役割を担うため整備された救急医療体制(2.5次)を維持します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①医師の待機日数(小児科医)	365日	365日	100.0%	365日		365日		365日		365日	
②施設数(市内の小児科医療機関)	3カ所	3カ所	100.0%	3カ所		3カ所		3カ所		3カ所	
総合評価	100.0%										

事業費(予算/決算)	107,426千円	107,426千円									-千円
------------	-----------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	小児科について2.5次医療機関での小児科医の待機日数を年365日とするなど、引き続き2.5次医療体制の維持を図る。
成果・課題	小児科については、市内(順天堂大学医学部附属浦安病院、東京ベイ浦安・市川医療センターを含む)の2.5次病院の3院で365日体制の医療体制をとっている。 小児科は2.5次の医療機関への搬送が約8割と高いことから、今後も2.5次医療体制の維持を図る。
今後の取組内容	小児科について2.5次医療機関での小児科医の待機日数を年365日とするなど、引き続き2.5次医療体制の維持を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.60	要保護児童への支援事業(要保護児童対策地域協議会)	所管課	こども家庭支援課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	11.虐待防止・対応のための取り組みの充実
事業内容	要保護児童等への適切な支援を実施するため、協議会を活用して、関係機関(警察、法務局、児童相談所等)国県の関係機関、市関係機関、医師会、歯科医師会、人権擁護委員協議会、学校長連絡協議会、民生委員児童委員協議会、青少年相談員連絡協議会等)の情報を共有し、支援内容の検討・評価・進行管理を行うなどして、連携を強化します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①支援児童数(実)	550件	700件	127.3%	550件		550件		550件		550件	
総合評価	127.3%										

事業費(予算/決算)	—	—									-千円
------------	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	要保護児童対策地域協議会実務者会議に弁護士を加え、更なる体制の充実を図る。
成果・課題	定期的な要保護児童対策地域協議会実務者会議の開催により関係機関との情報共有が図れたことにより、関係機関との連携や支援体制づくりにつながっている。
今後の取組内容	要保護児童対策地域協議会における関係機関との情報共有と連携を継続的に図ることにより支援体制の強化を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.61	養育支援訪問事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	11.虐待防止・対応のための取り組みの充実
事業内容	児童虐待相談や保健センターの新生児訪問等により、児童の養育について積極的に支援することが必要と判断される家庭に対し、ヘルパー等を派遣して養育に関する指導、助言、家事・育児援助等を行うことにより、家庭における児童の適切な養育環境を確保していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者(実)	6件	9件	150.0%	6件		6件		6件		6件	
総合評価	150.0%										

事業費(予算/決算)	732千円	1,034千円									-千円
------------	-------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	養育力の低い家庭への支援とともに、虐待予防効果が見込まれる家庭への導入を進める。
成果・課題	ネグレクトや養育困難家庭において、集中的な居宅支援を行うことにより子どもの生活環境改善や見守りが図れた。
今後の取組内容	養育力の低い家庭への支援とともに、虐待予防効果が見込まれる家庭への導入を進める。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.62	児童扶養手当(母子家庭)	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	母子家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給児童数(延)	36,320人	31,244人	86.0%	36,320人		36,320人		36,320人		36,320人	
総合評価	86.0%										

事業費(予算/決算)	950,347千円	882,994千円									-千円
------------	-----------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	新規認定時や各種届出の際に、より適職に就くための技能習得や就職に有利な資格取得の就労支援事業の制度について周知を図り、支援を行うことで、ひとり親世帯の生活の安定と自立を促進する。
成果・課題	(成果)離婚等により父又は母のいない児童を養育している場合に制度の案内を行い、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図った。 (課題)児童扶養手当受給者は、非正規雇用や養育費をもらっていない等の理由から低収入の世帯が多く、十分に生活が安定している状況とはいえない。
今後の取組内容	離婚等により父又は母のいない児童を養育している場合に児童扶養手当の制度を案内し、必要に応じ、より適職に就くための技能習得や就職に有利な資格取得の就労支援を行うことで、ひとり親世帯の生活の安定と自立を図る。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.63	児童扶養手当(父子家庭)	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	父子家庭の生活の安定と自立を助け、児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給児童数(延)	1,542人	1,213人	78.7%	1,542人		1,542人		1,542人		1,542人	
総合評価	78.7%										

事業費(予算/決算)	950,347千円	882,994千円									-千円
------------	-----------	-----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	新規認定時や各種届出の際に、より適職に就くための技能習得や就職に有利な資格取得の就労支援事業の制度について周知を図り、支援を行うことで、ひとり親世帯の生活の安定と自立を促進する。										
成果・課題	(成果)離婚等により父又は母のいない児童を養育している場合に制度の案内を行い、ひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図った。 (課題)児童扶養手当受給者は、非正規雇用や養育費をもらっていない等の理由から低収入の世帯が多く、十分に生活が安定している状況とはいえない。										
今後の取組内容	離婚等により父又は母のいない児童を養育している場合に児童扶養手当の制度を案内し、必要に応じ、より適職に就くための技能習得や就職に有利な資格取得の就労支援を行うことで、ひとり親世帯の生活の安定と自立を図る。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.64	ひとり親家庭等医療費助成事業	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	ひとり親家庭および父母のいない児童を養育する家庭の福祉の増進を図るため、これらの家庭の医療費(保険適用分)の一部を助成します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①助成対象者数(実)	1,276人	1,085人	85.0%	1,276人		1,276人		1,276人		1,276人	
総合評価	85.0%										

事業費(予算/決算)	32,748千円	30,927千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	行徳支所等の窓口に、リーフレットを配布するなど、関係各課と連携し、また、広報いちかわ等により、市民への周知を図った。										
成果・課題	令和2年11月診療分から、自己負担金の引下げを実施した。										
今後の取組内容	現物給付化に当たって、対象者の申請漏れを防ぐため、市民への周知をより一層徹底する。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.65	遺児手当支給事業	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	両親もしくはどちらか一方が死亡、1年以上の生死不明または障がいとなった場合、その児童の健全な育成を図るため、手当を支給します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給児童数(延)	2,082人	1,826人	87.7%	2,082人		2,082人		2,082人		2,082人	
総合評価	87.7%										

事業費(予算/決算)	15,347千円	13,427千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	引き続き関係課との連携を行いつつ、制度への理解及び周知の充実を図る。										
成果・課題	義務教育修了前の遺児を養育している保護者に対して手当を支給し、その児童の健全な育成を図ることができた。										
今後の取組内容	引き続き関係課との連携を行いつつ、制度への理解及び周知の充実を図る。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.66	ひとり親相談事業	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	ひとり親家庭の生活や就労に関して、母子自立支援員が相談に応じ、自立に向けた相談・支援を行います。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①相談件数	210件	28件	13.3%	210件		210件		210件		210件	
②相談員の体制	2人	2人	100.0%	2人		2人		2人		2人	
総合評価	56.7%										

事業費(予算/決算)	千円	千円									-千円
------------	----	----	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	相談窓口の周知を継続し、家庭の状況に応じた相談支援を行う。										
成果・課題	(成果)電話や来所相談において、個々の状況に応じた相談支援を実施することができた。 (課題)相談実績が少ない。										
今後の取組内容	児童扶養手当新規認定時や各種届出の際にも相談窓口の周知を行い、相談者の生活状況や意向にそった相談支援を行う。										

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.67	母子の緊急一時保護事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	経済的困窮、DV避難、火災等により居所がなくなってしまった母子を、施設において一時的に保護するとともに、自立に向けた支援を行います。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①利用者数(延)	25世帯	73世帯	292.0%	25世帯		25世帯		25世帯		25世帯	
総合評価	292.0%										

事業費(予算/決算)	234千円	753千円									-千円
------------	-------	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	家庭の状況に応じた相談により自立に向けた支援を実施。
成果・課題	一時的な居所の提供により母子の安全を確保した。
今後の取組内容	家庭の状況に応じ、自立または安全確保に向けた支援を実施する。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.68	ひとり親家庭自立支援事業	所管課	こども福祉課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	12.ひとり親家庭等の自立のための支援の充実
事業内容	ひとり親家庭の父・母が、就労に必要な知識や技能を修得するために教育訓練講座(医療事務、ホームヘルパー等)を受講した場合、講座終了後に受講料の2割相当額を支給し、自立を支援します。また、看護師等の経済的な自立に効果的な資格を取得することを支援するため、1年以上養成機関等で修学する場合、生活費の負担軽減のため高等技能訓練促進費等を支給します。また、就労を希望する場合には、母子自立支援員が相談者の意向や生活状況、就労経験等を考慮して、ハローワークと連携しながら相談者の状況に合った就労支援プログラムを作成し、自立を支援します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①教育訓練給付金支給件数(実)	6人	9人	150.0%	6人		6人		6人		6人	
②高等技能訓練促進費等支給件数(実)	8人	7人	87.5%	8人		8人		8人		8人	
③自立支援プログラム作成事業利用者数(実)	5人	2人	40.0%	5人		5人		5人		5人	
総合評価	92.5%										

事業費(予算/決算)	10,801千円	8,292千円									-千円
------------	----------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	児童扶養手当の申請窓口で周知、利用相談、申請受付を実施することで、制度の利用につながりやすくなる。
成果・課題	(成果) 令和2年度よりこども家庭支援課から事業移管されたことから、一つの窓口でまとめて相談や案内を行うことが可能となり、利用者の負担軽減につながった。 (課題) 概ね数値目標は達成したが、ひとり親家庭に対して十分な自立支援事業を行っている状況とはいえない。
今後の取組内容	児童扶養手当新規認定時や各種届出の際に、自立支援等の制度について周知を図り、より適職に就くための技能習得や就職に有利な資格取得

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.69	こども発達相談室事業	所管課	発達支援課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	13.発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実
事業内容	発達の支援が必要な子どもの相談を受け付け、一人ひとりに応じた個別支援計画に基づき、個別及びグループ支援や家族支援を行います。 (継続ケースについては、心理療法、言語療法は、小学3年まで。また作業療法、理学療法については、18才まで。)さらに公共施設等で、相談と指導の地域拠点を定期的に設け、継続的な支援が受けやすくなるようにします。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①相談件数	11,000件	8,769件	79.7%	11,000件		11,000件		11,000件		11,000件	
②対象年齢	小学校3年まで	小学校3年まで	—	小学校3年まで		小学校3年まで		小学校3年まで		小学校3年まで	
③施設数	5カ所	5カ所	100.0%	5カ所		5カ所		5カ所		5カ所	
総合評価	89.9%										

事業費(予算/決算)	25,090千円	23,113千円									-千円
------------	----------	----------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	心理士等の専門職の増員を図ることで、相談対応枠を増やし、初回電話相談からインテーク面接までの待ち時間を短縮し、個別支援の頻度を充実させていく。
成果・課題	心理士等の専門職は増員されたものの、新型コロナウイルス感染拡大による閉室により、支援人数は前年度より減少した。また消毒時間の確保等による相談対応枠の減少により、初回電話相談からインテーク面接までの待ち時間短縮、及び支援頻度の拡充は難しい状況となっている。
今後の取組内容	電話相談を丁寧に実施し、保護者の不安軽減を図るとともに、新規の待ち時間を短縮するため、継続ケースの支援頻度等について設定を見直していく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.70	発達障がい理解と支援のための研修	所管課	発達支援課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	13.発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実
事業内容	障がい児への理解の促進及び教育や保育現場で活かせるような障がいの特性を理解した支援や援助の方法を習得していくための研修や、あおぞらキッズ・おひさまキッズの療育現場を活用した実技研修会を開催していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受講者数(延)	400人	155人	38.8%	400人		400人		400人		400人	
②研修の実施	40回	13回	32.5%	40回		40回		40回		40回	
総合評価	35.6%										

事業費(予算/決算)											-千円
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	親子つどいの広場の職員や、児童民生委員等も研修対象の範囲に含め、地域の支援者にも発達障がいについての理解を進めていく。
成果・課題	新型コロナウイルス感染拡大により、研修回数や参加人数を減らして実施した。なお研修を取りやめた回については、参加予定者に対し解説付きの研修資料を作成し、送付した。
今後の取組内容	研修参加人数を制限しつつ実施するとともに、全ての参加者に解説付の資料を配布し、研修後に各園での情報共有がよりスムーズになるようにすることで、地域の支援者の障がい特性理解を進めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.71	発達障害児保育(保育園)	所管課	こども施設運営課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	13.発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実
事業内容	配慮を要する子どもの保育の実施にあたっては、こども発達センターの指導・助言を受け、連携してすすめていきます。また、保育士に対する研修も実施していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①障がい児受入可能施設	175カ所	197カ所	112.6%	196カ所		213カ所		223カ所		223カ所	
総合評価	112.6%										

事業費(予算/決算)											-千円
------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	継続した研修を通して、保育力の維持向上へとつなげ、保育の実践に繋がりやすい研修会のあり方の検討も行った。
成果・課題	研修により保育力向上につながっている。今年度は新型コロナでZOOM等での研修で学びを深めた。
今後の取組内容	今年度同様工夫した研修で、保育力の向上に努めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.72	幼児教育相談	所管課	指導課
基本目標	5.配慮を要する子ども・子育て家庭への支援		施策の方向	13.発達の支援が必要な子ども・子育て家庭への支援の充実
事業内容	特別支援教育の充実を図るため、幼児教育相談員が公立・私立幼稚園を巡回し、教諭への指導助言や保護者の相談に対応します。また、未就学児をもつ保護者の相談にも対応します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①相談件数(延)	900件	1,056件	117.3%	900件		900件		900件		900件	
②相談員体制	5人	5人	100.0%	5人		5人		5人		5人	
総合評価	108.7%										

事業費(予算/決算)	3,743千円	3,444千円									-千円
------------	---------	---------	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	未就学児童をもつ保護者に向けた相談窓口の増設、ポスターによる相談窓口の周知など事業の拡充に努めた。
成果・課題	公立幼稚園6園、私立幼稚園25園の教諭や保護者、未就学児をもつ保護者、あわせて延べ1,056件の幼児に関する問題や悩みについて、様々な相談を受けることができた。特別支援教育に対する理解を深めることができた。
今後の取組内容	相談件数が増えている現状から、今後も教諭や保護者の要望に十分に応えることができるよう事業の充実に努めていく。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.73	雇用促進奨励金(母子家庭の母等)	所管課	商工業振興課
基本目標		6.仕事と子育ての両立支援	施策の方向	14.仕事と子育ての両立支援
事業内容	母子家庭の母等の常用雇用を促進するため、公共職業安定所の紹介等で母子家庭の母等を雇用した事業主に対して奨励金を交付します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①受給者数(実)	7人	3人	42.9%	7人		7人		7人		7人	
総合評価	42.9%										
事業費(予算/決算)	3,803千円	3,580千円									-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	申請案内を送付した事業主に対し、申請漏れがないよう呼びかけを行った。 また、労働環境が向上するよう、事業主に対して働き方改革に関する情報提供をメールマガジン等で行った。 あわせて、コロナ禍において安易な雇止めがされないよう、事業主が利用できる国の助成金制度等について、市公式webサイト、新型コロナ関連チャットボット等で情報提供を行った。
成果・課題	申請率が依然として低いことから、目標値に達しなかった。申請率を上げることが課題となっている。 ホームページで制度の詳細や様式等の案内を行い、申請漏れがないよう個別に案内をしているが、申請対象者が退職している等で申請の条件に満たない場合がある。母子家庭の母等が長く働き続けることができる環境を整えていくことも課題になっている。
今後の取組内容	引き続き申請案内を送付した事業主に対し、申請漏れがないよう呼びかけていく。 また、労働環境が向上するよう、事業主に対して働き方改革に関する情報提供を行う。 さらに、コロナ禍において安易な雇止めがされないよう、また積極的な採用活動が行われるよう、国の助成金制度等の積極的な周知を行う。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.74	いちかわ子育て応援企業認定事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標		6.仕事と子育ての両立支援	施策の方向	14.仕事と子育ての両立支援
事業内容	子育てにやさしいまちづくりを推進するため、子どもや子育てにやさしい取り組みを進める企業を「いちかわ子育て応援企業」として認定します。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①新規認定企業数	5社	0社	0.0%	5社		5社		5社		5社	
総合評価	0.0%										
事業費(予算/決算)	-	-									-千円

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	市ホームページで随時募集した。
成果・課題	令和2年度は認定0社(1社から申請があったが、書類不備→その後再申請なしで認定まで至らず) 「いちかわ子育て応援企業」の活用方法の見直しを課題とする。
今後の取組内容	市広報紙・ホームページ等による周知活動に加え、事業の活用方法を考える。

■ 市川市子ども・子育て支援事業計画 進捗状況 <令和2年度>

事業名	No.75	家族の週間事業	所管課	こども家庭支援課
基本目標	6.仕事と子育ての両立支援		施策の方向	14.仕事と子育ての両立支援
事業内容	内閣府が定める「家族の日」(11月第3日曜日)、その前後一週間の「家族の週間」に併せ、地域の企業・NPO等の協力により、子育て家庭を対象としたイベントを実施するとともに、公共施設の入場料等のサービス等を実施します。これにより、「家族の大切さ」「家族を支える地域の力」について啓発し、地域全体で子育て家庭を支援していきます。			

指標	令和2年度			令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	数値目標	実績	達成率	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績	数値目標	実績
①参加者(延)	7,000人	0人	0.0%	7,000人		7,000人		7,000人		7,000人	
②参加企業・団体	50団体	0団体	0.0%	50団体		50団体		50団体		50団体	
総合評価	0.0%										

事業費(予算/決算)	442千円	0千円									-千円
------------	-------	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	-----

前年度の ＜今後の取組内容＞ に対する取り組み	コロナ対策の為、イベントが実施できなかった。
成果・課題	新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、令和2年度はイベントの開催を見合わせた。イベントの新しい形を考えていく。
今後の取組内容	民間と提携した大規模イベントの開催は難しい状態が続いている。社会に合わせたイベントのあり方を考えていく。

<事業別補助金交付状況>

【表の見方】

「国庫補助事業」：国の補助または県の補助を受けて事業を実施している

「市単独事業」：上記以外

事業No.	事業名	国庫補助事業	市単独事業
1	子どもの権利保障啓発事業		○
2	子ども実行委員会設置事業		○
3	放課後保育クラブ運営事業（放課後児童健全育成事業）	○	
4	子どもの居場所づくり事業（ビーイング）	○	
5	こども館運営事業（小学生～18歳未満）		○
6	特定教育・保育施設の整備	○	
7	特定地域型保育事業の整備	○	
8	認定こども園の普及促進	○	
9	時間外保育事業（延長保育事業）		○
10	休日保育事業		○
11	一時預かり事業		○
12	預かり保育事業（幼稚園）		○
13	病児・病後児保育事業		○
14	認可外保育園園児補助金		○
15	保育園の第三者機関評価事業		○
16	新規参入施設等への巡回支援		○
17	こどもショートステイ事業（子育て短期支援事業）		○
18	子育て支援施設等の職員に対する防犯研修		○
19	地域子育て支援センター事業	○	
20	親子つどいの広場事業	○	
21	こども館運営事業（小学校就学前まで）	○	
22	ファミリー・サポート・センター事業	○	
23	産後家庭ホームヘルプサービス		○
24	すこやか応援隊事業		○
25	子育てサークル育成事業		○
26	いちかわ子育て支援ボランティア養成事業		○
27	青少年と乳幼児親子のふれあい交流事業		○
28	保育園での子育て支援（地域交流）		○
29	幼稚園での子育て支援（園庭開放）		○
30	中高年ボランティア事業（保育園）		○
31	マイ保育園登録制度事業		○
32	青空こども広場事業		○
33	子ども家庭総合支援センター事業		○
34	子育てガイドブック		○
35	子育て応援サイト事業		○
36	利用者支援事業		○
37	児童手当	○	
38	子ども医療費助成	○	
39	幼稚園類似施設園児補助金		○

<事業別補助金交付状況>

【表の見方】

「国庫補助事業」：国の補助または県の補助を受けて事業を実施している

「市単独事業」：上記以外

事業No.	事業名	国庫補助事業	市単独事業
40	保護児童生徒援助費	○	
41	特別支援教育就学奨励費	○	
42	子育てのための施設等利用給付	○	
43	実費徴収に係る補足給付を行う事業	○	
44	利用者支援事業（母子保健型）	○	
45	妊婦・乳幼児健康診査事業	○	
46	母子訪問事業（乳児家庭全戸訪問事業）	○	
47	保健推進員活動事業		○
48	プレ親学級		○
49	4か月赤ちゃん講座		○
50	離乳食教室（1回食・2回食）		○
51	妊婦栄養教育		○
52	妊婦歯科健診・歯みがきレッスン		○
53	予防接種事業		○
54	産後ケア事業	○	
55	特定不妊治療助成事業		○
56	急病診療所運営事業	○	
57	あんしんホットダイヤル		○
58	2次救急医療運営事業		○
59	2.5次救急医療運営事業		○
60	要保護児童への支援事業（要保護児童対策地域協議会）		○
61	養育支援訪問事業		○
62	児童扶養手当（母子家庭）	○	
63	児童扶養手当（父子家庭）	○	
64	ひとり親家庭等医療費助成事業	○	
65	遺児手当支給事業		○
66	ひとり親相談事業		○
67	母子の緊急一時保護事業		○
68	ひとり親家庭自立支援事業		○
69	こども発達相談室事業		○
70	発達障がい理解と支援のための研修		○
71	発達障害児保育（保育園）		○
72	幼児教育相談		○
73	雇用促進奨励金（母子家庭の母等）		○
74	いちかわ子育て応援企業認定事業		○
75	家族の週間事業		○